事系	务事	業実績	<b>責測定調</b>	書											
事	務事業	<b>業名称</b>	大規模小売	店舗届出	受理等事	務									
	測定年	<b>手度</b>	202	1(R3)年度	1	当初	部	観	光にぎわいき	部	課	ī r	5工振興課		
市長	公約と	上の関係	所信表明	月		市政運営方針	R2		R3		R4				
		10-4-10-10	基	本目標		1.安全で、利便									
総	合計画	<b>画体系</b>	が	<b>地策目標</b>			ンやすい環境を備えたまち								
			実	行計画名											
1. 事		幕業の概													
	種类		市民	<b>ミサービス</b>		特性		非選択	的事業		区分		非選択的事		
	事業其			,	H24)年度		年度	~						年度まで	
	拠法		大規模小売	店舗工地	<u> </u>						ı	1			
10-0-10-1		金名称	11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		. h . l . l . l . l					サンセット			~		
関係	附属機	選関名 称	枚方市大規												
			メインタ-		市内に	設置される大規	模小売店舗	Ì							
:	事業対	付象	サブター												
			ターゲットカ	-	法令に	基づき手続きを	実施する必	要がある。							
			超			<u> </u>									
			ターゲットカ 題												
λ	かざす	次	K2	3											
	あるべ		大規模小売	店舗を設	置する者	によりその施設の	の配置及び	運営方法に	ついて適正	な配慮がな	されることを	確保すること	により、小売	主業の健全	
(課題			な発達を図	り、経済及	び地域社	:会の健全な発展	展、環境保全	全や市民の多	安全安心に	繋がっている	5.				
	態)	)													
			大規模小売	店舗立地	法に係る	相談									
:	事業概	既要	開発·建築研	在認に係る	事前協議	簑									
			大規模小売	店舗立地	法に係る	届出受理									
		<b>4</b>	ファグルとは来る	=0. —											
2. ∟	レツツ	クモテル	及び指標												
					トカム カ効果)			アウト (活動				イン (活			
				(冶生	加州未			(冶勁	和朱)			(冶	<b>到</b> )		
	ンックー	モデル						尼店舗立地沒	よに係る届出	おを受理す	ナ    法令に基づいた手続きを実施する。				
							る。				伝刊に基*-	ハバー一統さ	を夫肥りる		
				구스	トカム			アウト	<b>್ಲ</b> ು		インプット				
					が現り			(活動				イン・			
				,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	37737147			((1)	THE !		十担増小さ	· 店舗立地沿		ル月日十2	
	ا طلا						大規模小売	尼店舗立地沒	<b>に係る届出</b>	受理件数		販店舗を設			
	指	漂説明					, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	2/H HIN 216	- п. ф.	1,50,211,550		事前協議件		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
					単位				単位	件			単位	件	
指	指	漂種類					増力	]することが良			増加	1することが 🛭			
標	指		R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	
設定	標 数	日標(見込					6	6	6	6	9	9	9	9	
Æ	致 値	<i>み</i> )								_			_		
		実績					12	11	201		12	11	201		
	達	成度						18	3%		122%				
								よる影響が少				よる影響が少			
	3	分析					者より、幹終	泉道路沿いる	や中心に出る	5意欲が高			と中心に出る	F意欲が高	
							まっている	伏況である。			まっている	伏況である。			

3. 人員体制	(人)
	R3
正職員(再任用)	0.35
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	5.00

※「止職員、冉任用、任期付」の人件質については、人員配置をもとに平均人件質を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」 欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に

充当されるものも含まれています。

			R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	6,013	5,981	2,750		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	95	0	0		
歳	件	特別職非常勤	I	0	0		
出	費	附属機関委員	1	0	48		
ш		人件費計	6,108	5,981	2,798		
	物件	費計	4,752	4,862	5,049	5,049	100%
		歳出計	10,860	10,843	7,847		
		支出金	0	0	0	0	
	府支		1,871	3,239	3,978	3,109	
歳	受益	者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
入	市債		0	0	0	0	
	その		0	0	0	0	
		歳入計	1,871	3,239	3,978	3,109	
		一般財源	8,989	1,623	1,071	1,940	

# 5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>事前協議及び、大規模小売店舗立地法に基づく届出について適切に対応し、経済及び地域社会の健全な発展、環境保全や市民の安全安心につな がった。

6. 今後の方向性 区分 現 現状維持

今後の 取組方針

引き続き法令に基づき適正な手続きを実施する。

	- 44 D TL	<u> </u>	ᆂᅫ									
測定		勤労市民会活動補助										
刈儿	年度	2021(R3)年度	F		部	観シ	光にぎわい	'部	課	ī P	<b>寄工振興</b> 課	Į
市長公約	りとの関係	所信表明	Ī	市政運営方針	R2		R3		R4			
		基本目標	4	.地域資源を生	らまち							
総合計	画体系	施策目標	2	0.いきいきと働	くことので	きるまち						
<del></del>	— Alle — 100	実行計画名										
	事業の概		.	#+ **	選択的事業				E /\		én. <del>de</del> s	かま**
.—	類 期間	市民サービス	· II8)年度	特性	年度	<b>歩</b> がド	リ争業		区分		一般事	労争業 年度ま <sup>*</sup>
		<u></u>	110) 平及		十尺							十尺よ
		<ul><li>が数</li><li>勤労市民会活動補助</li></ul>	<u>A</u>					サンセット	2020 (E	R2)年度	2022	(R4) 年度
		<b></b>	並					リンセット	2020 (F	(2) 平度	2022	(174) 平及
部別馬	機関名称		14 14 N	(+1)++=1 \(\). 1   1	/	<b>-</b> ∧						
		メインターゲット		利活動法人村			Let I La Date	W. I A		67 M F		
事業	対象	サブターゲット		<b>や商店といっ</b>	た特定非常	3利估動法人		<b>万巾氏会の会</b>	芸貝及びその	り 使 栗貝		
		ターゲットが抱える課 題	中小企業	(等の共済給付	す事業や福	利厚生事業	を担う特定	非営利活動活	生人勤労市!	民会の取り組	且みを支援	する。
		型 ターゲットが抱える課										
		題	小規模な	(事業所では個	日々で共済	給付事業や、	福利厚生	事業等を実施	色することが[	困難である。		
めざっ	す姿.	<u>~</u>										
あるへ		中小企業等において	分来日が	+	: 內垣利庫	<b>上市光</b> 公ナ, <i>四</i>	シナマテレチ	シマンチス				
	解決した状	中小企業寺にわいて	、仳栗貝か	共済福刊事業	で個利学	土争来寺で文	といることか	ってさる。				
態	<u>E</u> )											
中央	概要	勤労者の福祉の向上	を図るため	、市内の中小	企業や商品	「で働く従業」	員等を対象	に個々の事	業所で行うご	とが困難な	共済給付	事業や、福
争未	:	利厚生事業等を実施	する特定非	=営利活動法丿	、 枚方市	動労市民会の	)運営に対	し補助金を交	で付する。			
matin.	v <i>カ</i> エギョ	 及び指標設定										
. ロン <sub>フ</sub>	ソンモナル											
			<b>トカム</b> 動効果)		アウトプット (活動結果)							
		()占9	训劝未)							イン		
											プット 動)	
						(活動	結果)					
ロジック	ウモデル	中小企業等において	 、従業員が	共済給付事		( <b>活動</b> 労市民会の多	<mark>結果)</mark> そ定的な運		枚方市勤労	(活	動)	,補助金
ロジック	クモデル	中小企業等において 業や福利厚生事業等			小企業等	(活動 労市民会の多 の共済給付事	<mark>結果)</mark> そ定的な運		枚方市勤労交付する。		動)	、補助金額
ロジック	<b>ウモデル</b>					(活動 労市民会の多 の共済給付事	<mark>結果)</mark> そ定的な運		枚方市勤労交付する。	(活	動)	、補助金額
ロジック	クモデル	業や福利厚生事業等	を受けるこ		小企業等	(活動 労市民会の安 の共済給付事 ら。	<mark>結果)</mark> そ定的な運 事業や福利		枚方市勤労交付する。	<mark>(活</mark> 労市民会の追	<mark>動)</mark> 運営に対し、	、補助金を
ロジック	ウモデル 	業や福利厚生事業等	を受けるこ ハカム		小企業等	(活動 労市民会の安 の共済給付事 る。 アウト	<b>結果)</b> で定的な運 事業や福和		枚方市勤労交付する。	(活 労市民会の道 イン:	<u>動)</u> 重営に対し、 プット	、補助金を
ロジック	ウモデル 	業や福利厚生事業等	を受けるこ		小企業等	(活動 労市民会の安 の共済給付事 ら。	<b>結果)</b> で定的な運 事業や福和		枚方市勤労交付する。	<mark>(活</mark> 労市民会の追	<u>動)</u> 重営に対し、 プット	、補助金を
ロジック		業や福利厚生事業等アウス	を受けるこ ハカム		小企業等実施される	(活動 労市民会の安 の共済給付事 な。 アウト (活動	<b>結果)</b> で定的な運 事業や福和		交付する。	(活 対市民会の道 イン: (活	<u>動)</u> 重営に対し、 プット	、補助金を
		業や福利厚生事業等	を受けるこ ハカム		小企業等	(活動 労市民会の安 の共済給付事 な。 アウト (活動	<b>結果)</b> で定的な運 事業や福和		枚方市勤労交付する。	(活 対市民会の道 イン: (活	<u>動)</u> 重営に対し、 プット	、補助金を
		業や福利厚生事業等アウス	を受けるこ <b>パカム</b> 動効果)		小企業等実施される	(活動 労市民会の安 の共済給付事 な。 アウト (活動	結果) で定的な選 業 や福和 プット 結果)	原生事業が	交付する。	(活 対市民会の道 イン: (活	<b>動)</b> 重営に対し、 ブット 動)	
指	旨標説明	業や福利厚生事業等 ア: (活動 会員数	を受けるこ <b>小カム</b> 動効果) 単位	とができる。	小企業等 実施される 事業実施	(活動 労市民会の安 の共済給付事 ち。 アウト (活動 件数	結果) で定的な運業や福系 ・プット 結果) 単位	厚生事業が	対けする。	(活 労市民会の道 イン: (活 対額	<b>動)</b> 重営に対し、 ブット 動)	· 円
指指	旨標説明	業や福利厚生事業等 アウス (活動) 会員数 増加することが	を受けるこ <b>ハーカム</b> 動効果) 単位 良いとされ	とができる。 人 る指標	事業実施増加	(活動 労市民会の安 の共済給付事 た。 アウト (活動 件数	<b>結果)</b> で定的な運業や福系 ・プット ・ <b>結果)</b> 単位  ないとされ	件 3指標	補助金交付を	(活 対市民会の選 イン: (活 ナ額	<b>動)</b> 重営に対し、  ブット  動)  単位	円 5指標
指揮指標	旨標説明 旨標種類 口味	業や福利厚生事業等	を受けるこ <b>小カム</b> 動効果) 単位	とができる。	小企業等 実施される 事業実施 増 R2	(活動 労市民会の第 の共済給付事 5。      アウト (活動)  件数  加することが長	結果) で定的な運業や福系 ・プット 結果) 単位	厚生事業が	交付する。 補助金交付 減少 R2	(活 対 (活 対 額 ・ することが F R3	<b>動)</b> 重営に対し、 ブット 動)	· 円
指標指	指標説明 信標種類 「日標」 (見込	業や福利厚生事業等 アウス (活動) 会員数 増加することが	を受けるこ <b>ハーカム</b> 動効果) 単位 良いとされ	とができる。 人 る指標	事業実施増加	(活動 労市民会の安 の共済給付事 た。 アウト (活動 件数	<b>結果)</b> で定的な運業や福系 ・プット ・ <b>結果)</b> 単位  ないとされ	件 3指標	交付する。 補助金交付 減少 R2	(活 対市民会の選 イン: (活 ナ額	<b>動)</b> 重営に対し、  ブット  動)  単位	円 5指標
指標指標	旨標説明 旨標種類 (見込 み)	業や福利厚生事業等	を受けるこ <b>ハーカム</b> 動効果) 単位 良いとされ	とができる。 人 る指標	小企業等 実施される 事業実施 増り R2 24	(活動 労市民会の第 の共済給付事 5。      アウト (活動)  件数  加することが長	<b>結果)</b> で定的な運業や福系 ・プット ・ <b>結果)</b> 単位  ないとされ	件 3指標	交付する。 補助金交付 減少 R2 8,000,000	(活 対 イン: (活 対額 R3 4,000,000	<b>動)</b> 重営に対し、  ブット  動)  単位	円 5指標
指標数值	旨標説明 「標型類」 「見込」 実績	業や福利厚生事業等	を受けるこ <b>ルカム</b> <b>効効果</b> ) 単位 良いとされ -	とができる。 人 る指標	小企業等 実施される 事業実施 増 R2	(活動 労市民会の安 の共済給付事 る。 アウト (活動 件数 R3 24 25	<b>結果</b> ) デ定的な選手業や福和 <b>プット 結果</b> )  単位  えいとされる	件 3指標	交付する。 補助金交付 減少 R2 8,000,000	が 方市民会の道 インス (活 対額 R3 4,000,000 4,000,000	動) <b>運営に対し、 ブット</b> 動) <b>単位 えいとされる R4</b>	一 方指標
指標数值	旨標説明 旨標種類 (見込 み)	業や福利厚生事業等	を受けるこ <b>ハーカム</b> 動効果) 単位 良いとされ	とができる。 人 る指標	事業実施 事業実施 R2 24	(活動 労市民会の安 の共済給付事 5。      アウト (活動)  件数      R3     24     25     10	結果)         で定的な選手業や福利         ブット         結果)         単位         といとされる         R4         -         4%	件   5指標   R5   -	交付する。 補助金交付 減少 R2 8,000,000	(活 対 イン: (活 対額 R3 4,000,000	動) <b>運営に対し、 ブット</b> 動) <b>単位 えいとされる R4</b>	円 5指標
指標設定指標数値;	信標説明 信標種類 「見み」 実度 達成度	業や福利厚生事業等	を受けるこ <b>ルカム</b> 動効果) 単位 良いとされ - - 92%	とができる。 人 る指標 R5 -	小企業等 実施される 事業実施 R2 24 21	(活動 労市民会の多の共済給付事 た。	結果)         でまれる         ではいとされる         といとされる         内         4%         3染対策を	世 3指標 R5 - 実施した上	交付する。 補助金交付 <b>R2</b> 8,000,000 8,000,000	(活 方市民会の道 イン: (活 対額 A,000,000 4,000,000 10	動) 運営に対し、 ブット 動) 単位 といとされる。 R4	円 指標 R5
指標設定指標数値;	信標説明 信標種類 ロ見み 実績 達成皮	業や福利厚生事業等	を受けるこ <b>Pトカム</b> 動効果) 単位 良いとされ - - 92%	とができる。 人 る指標 R5 - たことにより、	小企業等 実施される 事業実施 R2 24 21 コロナ禍に での事業	(活動 労市民会の安 の共済給付事 5。      アウト (活動)  件数      R3     24     25     10	結果)       でませいな       ではいた       はいとれる       といと       ない       といと       ない       といと       ない       ない	世 3指標 R5 - 実施した上	交付する。 補助金交付 減少 R2 8,000,000 8,000,000	が 方市民会の道 インス (活 対額 R3 4,000,000 4,000,000	動) 運営に対し、 ブット 動) 単位 といとされる。 R4	51

3. 人員体制	(人)
	R3
正職員(再任用)	0.35
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、冉任用、任期付」の人件質については、人員配置をもとに平均人件質を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」 欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に

充当されるものも含まれています。

			R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	1,603	1,595	2,750		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
歳		特別職非常勤	-	0	0		
出	費	附属機関委員	-	0	0		
ш		人件費計	1,603	1,595	2,750		
	物件		12,584	8,000	4,000	4,000	100%
		歳出計	14,187	9,595	6,750		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
		出金	0	0	0	0	
歳	受益	者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
入	市債		0	0	0	0	
	その		0	0	0	0	
		歳入計	0	0	0	0	
		一般財源	14,187	8,000	4,000	4,000	

# 5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>令和元年度において12,584千円の補助金を交付していたが、段階的に減額し、令和3年度においては4,000千円を交付した。

6. 今後の方向性 区分 廃止

今後の 取組方針

勤労者の福祉を図る観点から補助金を交付してきたが、令和2年度から段階的に減額し、令和3年度末で廃止した。

事務	务事	業実績	<b>責測定調</b>	書										
事	務事	業名称	北河内地域	労働者福祉	止協議会	負担金交付事	業							
	測定	年度	202	1(R3)年度			部	観り	光にぎわい	部	課	P	寄工振興課	
市長	公約	との関係	所信表明	<b>归</b>		市政運営方針	R2		R3		R4			
				基本目標		4.地域資源を生	こかし、人	々が集い活力	がみなぎる	まち				
総	合計i	画体系		施策目標		20.いきいきと働	くことのて	ぎるまち						
_ =	= 7kt =	- ** ~ 1m		行計画名										
1.		事業の概		코프 ばっ		#± ##		\d. +n + 55 \	4事業		<b>豆</b> 八		加吉水	中米
	種 事業		1111	民サービス 1998 (ロ	10)年度	特性	年度	選択的	リ尹来		区分		一般事務	年度まで
		· 令等	決裁	1330 (11	10) 干/文	:	一尺	<u> </u>					:	十尺よく
		金名称	DC390							サンセット			~	
		機関名称								72 (7)				
対示	113 125 1	成因口仰	メインタ・	ーゲット	小河内	也域労働者福祉	山边議合							
			サブター			也域の割縄労働		5 1. 土纽缢兴/	私土					
	事業	対象	ターゲットな		시타(1) 도시기	也以り組織力質	別有及いり	7/1不組献力1	<b>則</b> 1					
			メークットル	_	北河内均	也域労働者福祉	止協議会の	)運営の支援を	と行う必要を	がある。				
			ターゲットな		小河中	也域の組織労働	h 孝 ひょくどけ	1小土织纯学/	動学の短利	原化な去虫	ナスツ西が	<b>な</b> る		
			匙	1	시타(1) N 3 1	也以り飛飛力性	朝日及いり	アクト 不服服力 [	動石 ひ佃れ	字王を光天	りる必安かる	める。		
	かざす													
	あるべ が解	さ安 決した状	北河内地域	の組織労働	動者及び	中小未組織労働	動者の福和	利厚生が充実	している状	態。				
	態													
			小河内地域	における苗	学老のな		1 埃克	か重業を宝施1	アルス H	V河内 ##献兮	· 働老短址	送今に対し	北河内75	おがけ公で
	事業権	既要	負担金を交			田仙伯勒在住	€U、13K~/	よ尹未て大旭し	~ ( v . %) \ 11	山内下江西域大	別知旧佃瓜の	が成式に刈し	< 4□461 k 11 t 1	11/1-11/11/11
_														
2. 🗆	シッ	クモデル	及び指標	設定										
					トカム		アウトプット					イン		
				(沽虭	効果)		(活動結果)					(沽	動)	
	ジック	モデル	北河内地域	の労働者の	7福利厚	生が充実す	北河内地域労働者福祉協議会による福祉活動が実施される。				* 北河内地域労働者福祉協議会に負担金を付する。			
			る。											
				구스	トカム			アウト	プ.v.L		インプット			
					効果)			(活動					カ) 動)	
	+1	144 = 14 DD	市共催事業	参加者数			事業実施	i件数			負担金交付	<b>十額</b>		
	뒴	標説明	7 - 1, - 4 2, 1				* 7,42 4							
					単位	人			単位	事業			単位	円
指	指	標種類	H/*II	することが』	良いとされ	いる指標		加することが良	見いとされる	指標	減少	`することが』	良いとされる	
標	指		R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
設定	標数	日標(見込	140	140	140	140	7	7	7	7	365,000	365,000	365,000	365,000
_	姐	実績	0	0			3	3		+	365,000	365,000		
		<u>天順</u>	U		l 1%	1	J	45	3%	1	505,000		0%	
	Ę	三八汉			7/0		due ver			APP	1	10	U /0	
		分析				影響により、市	新型コロ	ナウイルス感染 を実施するこ	と拡大の影	響により、一	北河内7市	で分担してい	いるため、交	付額は定
		ולף נכ	共催事業は					そ 夫旭りるこ。 事業は継続し			額である。			

3. 人員体制	(人)
	R3
正職員(再任用)	0.20
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、冉任用、任期付」の人件質については、人員配置をもとに平均人件質を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」 欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に

充当されるものも含まれています。

			R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	1,203	1,595	1,571		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
歳	件	特別職非常勤	-	0	0		
出	費	附属機関委員	_	0	0		
ш		人件費計	1,203	1,595	1,571		
	物件	費計	365	365	365	365	100%
		歳出計	1,568	1,960	1,936		
		支出金	0	0	0	0	
	府支		0	0	0	0	
歳		者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
入	市債		0	0	0	0	
	その		0	0	0	0	
		歳入計	0	0	0	0	
		一般財源	1,568	365	365	365	

# 5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>新型コロナウイルス感染拡大により、イベントなど一部事業の実施ができなかったが、主となる相談事業の実施に大きな影響は生じておらず、負担 金の交付により労働者の福祉に寄与している。

6. 今後の方向性 区分 現 現状維持

今後の 取組方針

引き続き負担金を支出すると共に、事業の支援を行う。

			責測定調												
事	務事	業名称	雇用対策事	- 業											
	測定	年度	202	1(R3)年度		当初	部	観	光にぎわい	部	課	Ī	商工振興課		
市長	公約	との関係	所信表明	明		政運営方針	R2		R3		R4				
				基本目標		地域資源を生			がみなぎる	iまち			•		
総	合計	画体系		施策目標		.いきいきと賃		きるまち							
4 <del> </del>	<b>マケ</b> =	古米の哲		行計画名	20	-1.就労環境	の向上								
1. 事	+ <b>7</b> 分号	事業の概		<b>ミサービス</b>		<b>//土小</b> /-		):33.4D A	内事業		区分		一般事務	4 事 张	
	事業		1111	<u> 2002 (H</u>	14) 年度	特性	年度	<b>建</b> 扒印	り争来		区方		一权事	年度まで	
			決裁	2002 (11	14) 千尺		十尺						<b>!</b>	十尺よく	
		力金名称	DC490							サンセット			~		
		機関名称								72 671					
大   木	113 1250 1	成因口仰	メインタ-	ーゲット	しまれの確認	保を要する市	内重紫老								
			サブター		ノヘヤリ・ノヤ田	小で女りの巾	门手术任								
-	事業	対象	ターゲットカ												
			題		人材が不	足すると、技行	析の承継が	できなかった	.り、売上の	達成が困難	となるなど、	事業への影	響が発生す	る。	
				ターゲットが抱える課題											
			題												
めざす姿、 あるべき姿 (課題が解決した状態)		き姿 決した状				営が可能とな									
事業概要			通じて地域は	における雇		幾会を提供す <sup>-</sup> る。 	るために、	ハローワーク	枚方など関 	<b>関係機関と連</b>	<b>携した就職</b> 記	面接会を実施	をするなど、 	各種事業	
2. ロジックモデノ			/ 及ひ指標												
					トカム				·プット ・キョン			•	プット		
				(活動	効果)			(活動	<u> </u>			(沽	動)		
D)	ロジックモデル		వ.				市内事業者において、必要な人材が確保される。(三市合同企業就職面接会)					文職求人活動 方合同企業症			
ſ	指標説明			アウI (活動	トカム 効果)			アウト (活動	·プット 結果)				プット i動)		
			来場者における、就職率 【算出式:就職人数(合計)/全イベントの来場 者数(合計)×100】				来場者数				面接会開作	崔数			
指	培	標種類	抽油加	オステレがE	<mark>単位 % </mark> 良いとされる指標		増加することが良いとさ		単位	人と地域	増加ポステレ		<u>単位</u> 回 が良いとされる指標		
標	指	1示1王大只	R2	R3	R4	R5	昭加するこ		R4	R5	R2	R3	R4	71日1示 R5	
設	標	日保													
定	数	(見込み)	16	16	16	16	100	100	100	100	1	1	1	1	
	値	実績	7	12			95	139			1	1			
	į	達成度		75	5%			13	9%			10	00%		
		分析	セミナーのみに比べて多				コロナ禍による外出自粛時期と重ならなかったこと、感染症対策を徹底して実施したことにより、大幅に来場者数が増加した。								
					カム			アウト					プット		
				(活動	効果)			(沽虰	結果)			(沽	動)		
ロジ	ックモ	Eデル②	市内事業者 る。	たおいて、	健全な事業	美運営ができ	市内事業する。(ハロー 接会)	者において、 -ワーク枚方。	必要な人材 との連携に	オが確保され よる就職面	れ 効果的な求職求人活動ができる機会を する。(ハローワーク枚方との連携による 面接会)				
ſ				アウI (活動	-カム 効果)				·プット 結果)				プット i動)		
	指	標説明	来場者にお 【算出式:就 者数(合計)	職人数(合			来場者数				面接会回数	效			
指	10	1m 1= v=	1 32.1	L-7-1 10	単位	%	1.32.1	n Lacino	単位	人	1.02	n La - , ,,	単位		
標設定		標種類	増加 R2	することが E R3	良いとされる R4	5指標 R5	増力 <b>R2</b>	ロすることが ER3		5指標 R5	增力 <b>R2</b>	ロすることが」 R3	良いとされる R4	指標 R5	
設定	指煙	日信							R4						
2	標数	(見込み)	16	16	16	16	15	15	15	15	1	1	1	1	
	値	実績	7	12			35	0			1	0			
	j	達成度		7:	5%				%	1	1	(	)%	1	
			404 07			as potent	1			生物で持く				と 取扱って よみ へ	
		分析	セミナーのみに比べて多			が、R2年度 とができた。	ハローワー を実施しな	・ク枚方との選 かったため。	≧携による見	<b>此</b> 職囬接会	ハローワーク枚方との連携による就職面接会 を実施しなかったため。				

3. 人員体制	(人)
	R3
正職員(再任用)	0.25
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、冉任用、任期付」の人件質については、人員配置をもとに平均人件質を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」 欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に

充当されるものも含まれています。

			R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	2,405	2,393	1,964		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
歳	件	特別職非常勤	1	0	0		
出	費	附属機関委員	1	0	0		
ш		人件費計	2,405	2,393	1,964		
	物件	費計	1,725	921	921	987	93%
		歳出計	4,130	3,314	2,885		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
		出金	172	0	0	0	
歳	受益	者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
入	市債		0	0	0	0	
	その		0	0	0	0	
		歳入計	172	0	0	0	
		一般財源	3,958	921	921	987	

# 5. 総括的分析

コロナ禍に因り、対面での事業実施が制限される中、実施方法を工夫するなど取り組んだ結果、多くの就職につなげることができた。また、就職氷河 <mark>総括的分析</mark>期世代を対象に奨学金返還支援を行い、経済的負担軽減を図ることで安定した就労の支援とともに、市内中小事業者の人材確保につなげるため、 来年度新たに中小企業奨学金返還補助事業を設けるべく、取り組みを進めた。

# 6. 今後の方向性

区分 拡充

今後の 多くの市内中小事業者では、人材不足が課題となっており、引き続き関係機関と連携した事業周知を含む積極的な取り組みを行うことで、市内産業 取組方針 の活性化を目指していく。

事系	务事	業実終	責測定調	書												
		業名称	地域就労支													
;	測定年	<u></u> ∓度	202	1(R3)年度	į l		部	観:	光にぎわい	部	課	F	商工振興課			
		上の関係	所信表	明	市	可政運営方針	R2		R3		R4	<u></u>				
110 20			75 1 11 1 4 4	基本目標		地域資源を生		が集い活力		まち						
総	合計區	画体系		施策目標		).いきいきと働										
			実	行計画名		)-1.就労環境										
1. 事	務事	事業の概														
	種类		市	民サービス		特性			り事業		区分		一般事務			
	事業其		\d_ del\	2002 (F	H14)年度		年度	~						年度まで		
	拠法		決裁													
10 10 10 1		金名称								サンセット			~			
関係	関係附属機関名称				T											
			メインタ		高齢者や	障害者、ひとり	)親など就	労に困難な要	民因を抱える	5方						
1	事業対	付象		サブターゲット												
				<mark>ターゲットが抱える課</mark> 就労を希望しているものの、困難な要因を抱え就職できない。												
			ターゲットが													
k	かざす	姿.	, K	<u> </u>												
đ	あるべ	き姿 決した状	就労し、自己	立した生活	を送ることか	ĭでき、すべて	の人々がい	いきいきと暮ら	らせている。							
;	事業概	既要	難者等に対 ①就労支援 ②市や国・	ける就労 マーディネ 存の制度な	支援を行う。 ベーターによ どの情報携	家庭の父親、中 る就労に関す 提供 罹及び情報提	る相談	など、働く意	欲がありな	がら、様々な	就労阻害要	を因のために	就労できな	い就職困		
2. 🏻	ジッ	クモデル	及び指標													
					トカム か効果)			アウト (活動					プット ·動)			
				(/白男	加州木			(/白刧	<u> 他未</u>		(活動)					
D)	ジック <del>:</del>	モデル	就職困難者ことができる		し、自立した	生活を送る	就職困難	者等が就労村	目談に訪れ	る。	就職困難者等に対する就労相談の場を設け る。					
					トカムカ効果)			アウト (活動					ブット ·動)			
指標		標説明	就職者数		単位		新規相談		単位	I A	就労相談領	窓口開設日装		日		
指	指	標種類	増加	することが	良いとされる	人 5指標	増力	<b>ルすることが</b> ほ		・・ハー 指標	増加	ロすることが 月				
標	指		R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5		
設定	標数	(見込	30	30	30	30	100	100	100	100	4	196	198	196		
,_	値	実績	23	28	†	+	80	102		+	4	193				
	達	<u>へ</u> を 成度			1 )3%	1		102	2%	1	1	l	1	l		
		<del>-                                      </del>	コロナ禍も2した面が就	年目に入り	)、企業の求	く人数が増加している。	ケースが多開催するこ	への参加から	新規相談に上いて予定	通り講座を						

3. 人員体制	(人)
	R3
正職員(再任用)	0.20
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、冉任用、任期付」の人件質については、人員配置をもとに平均人件質を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」 欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に

充当されるものも含まれています。

			R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	2,004	1,994	1,571		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
歳		特別職非常勤	_	0	0		
出	費	附属機関委員	_	0	0		
ш		人件費計	2,004	1,994	1,571		
	物件		9,232	9,442	9,436	9,436	100%
		歳出計	11,236	11,436	11,007		
	国庫:	支出金	0	0	0	0	
	府支		2,522	0	2,288	2,611	
歳	受益:	者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
入	市債		0	0	0	0	
	その	他	0	0	0	0	
		歳入計	2,522	0	2,288	2,611	
		一般財源	8,714	9,442	7,148	6,825	

# 5. 総括的分析

就労支援のための各種講座として、パソコン講習会、介護職員初任者研修、調剤薬局事務講座、フォークリフト運転技能講習に加え、新たに玉掛け <mark>総括的分析</mark>技能講習を追加して実施した。全ての講座を予定通りの時期に実施できたため、前年度から大幅に参加者数が回復した。また、相談業務について も、予定通り実施することができ、就職者数に関する指標は概ね目標値となった。

6. 今後の方向性 区分 <sup>現</sup> 現状維持

今後の 取組方針

就労につながるセミナー、能力開発講座等を開催するとともに、関係機関と連携した就労支援を行う。

争机	务事	業実績	責測定調	書												
事	務事第	業名称	市内企業若	者雇用推進	進事業											
	測定年	丰度	202	1(R3)年度		当初	部	観	光にぎわい	部	課	ŀ	商工振興課			
市長	公約と	との関係	所信表	明	Ħ	市政運営方針	R2		R3		R4					
			į	基本目標	4.	.地域資源を生	上かし、人々	が集い活力	がみなぎる	まち	-					
総	合計画	画体系	ħ	拖策目標	20	0.いきいきと働	めくことのでき	きるまち								
				行計画名	20	0-1.就労環境	の向上									
1. 事		業の概				41.14		Same Land	t Lealle				/2 /	d . I . slla		
	種类		市.	民サービス	00) ===================================	特性			的事業		区分		一般事務			
	事業其		\d_ deb	2016 (H	28)年度		年度	~						年度まで		
	艮拠法		決裁													
		金名称								サンセット			~			
関係	附属機	機関名称														
			メインタ	ーゲット	若手の人	材の確保を要	<b>要する市内事</b>	業者								
			サブター	ーゲット												
	事業対	付象	ターゲットが	が拘って押	企業において若年層の人材が不足すると、技術の継承ができなかったり、売上の達成が困難となるなど、事業・									車类への		
			是			正来において石牛僧の人材が不足すると、12個の極承ができながりたり、元上の達成が困難となるなど、争来への原響が発生する。										
				<mark>ローゲットが抱える課</mark> 題												
đ	かざす あるべ 動が解 態	き姿 決した状	若年層の人	、材を確保す	-ることによ	り、健全な事	業運営が可	能となり、市	内産業の活	5性化が図ら	れている。					
:	事業概	既要	らに就職後 若年求職者 ・採用体制! ・市内中小小 ・マッチング ・面接会参	の定着支援 (概ね40歳; 整備「若年者 企業PR「企う で機会提供	までを一り 未満)およる 皆採用企業 業見学バス よ「合同企う い情報発信	別け、市内中小 貫とする支援が び市内で事業 後向けセミナー ペツアー及び2 業就職説明会 言支援「プロモ 支援研修」	策を実施する 活動を行っ -」 交流会」 :・面接会」	る。 ている市内					職前段階が	めの就職、		
2. ⊏	ジック	クモデル	及び指標													
					カム				プット		インプット (活動)					
				(沽動	効果)			(沽動	結果)			(沽	<b>動)</b>			
ロジックモデル		市内事業者 る。	fにおいて、	健全な事	業運営ができ	市内事業者される。(若	音において、 年者採用企	若年層の人 注前けセミ	、材が確保ナー)		な職求人活動 三者採用企業					
					<b>カム</b> 効果)				·プット 結果)				ブット 動)			
	指	標説明	事業者アン 【算出式:参 回答した企		ちアンケー					企業数企業向		と業向け採用支援セミナー開催回数		<b>団数</b>		
指	- 16 1		134.1		単位	%	単位 社 増加することが良いとされる指標				単位 回 増加することが良いとされる指標					
標		標種類		することが見		- +111 041										
設	指	日惊	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5		
定	標数	(見込	80	80	80	80	40	40	40	40	1	1	1	1		
	敛值	71)	00	F 4			0.0	07		1	0	1	1	1		
		実績	82	54	20/		26	27	20/	<u> </u>	2	1	100/			
	達	成度		68	3%		1.		8%			10	00%			
	3	分析		に繋がったか が二極化し		でない企業と	新型コロナ 場参加が源 となった。	ウイルスの原 成り、6割以上	以染状況を受けれた。 おオンライ	受けて、会 ンでの参加	目標を達成	えできた。				
				구스	カム		C1x:7/C0	구스	プット			75.0	プット			
					効果)				結果)				フット :動)			
max.	<i>5</i> T	· <b>=</b> `    ②		(70 3)	<i>M</i> /A/			(70 3).				(/=	1 3/1 /			
ロン	ツクモ	デル②	市内事業者 る。	作において、	健全な事	業運営ができ		針において、 :職者向けセ				は職求人活動 機者向けセミ				
					カム				プット				プット			
					効果)			(活動	結果)			(活	動)			
	指相	標説明	事業者アン 【算出式:参 回答した企	お加企業のう	ちアンケー		求職者向に	ナセミナー及	び交流会参	ѷ加者数	求職者向けセミナー及び交流会開催回数					
	+6.1	画 括 米西	↑ <del>只</del> 子—	ナスァレジョ	単位	% など 博	1 <del>155 +</del> -1	1-ナスァしょご	単位	人	J.255 4-1	1-ナスァしょご	単位	担		
指煙		標種類	理加 R2	することが且 R3	<u> R4</u>	る指標 ■ R5	增加 R2	]することが]   R3	良いとされる R4	相標 R5	理川 R2	]することが]   <b>R3</b>	良いとされる R4	指標 R5		
標			1\2	110												
標	指	日保			80	80	30	30	30	30	1	1	1	1		
指標設定②	指標	(見込	80	80	00	00		00								
標設定	指		80 82	80 54	60	80	11	23			3	3				
標設定	指標数値	(見込 み) 実績		54		80	11	23	7%		3		00%			
標設定	指標数値	(見込	82	54	8%	でない企業と		23	7%				00%			

					トカム				プット				プット	
				(活動	効果)			(活動	]結果)			(活	動)	
ロジ	ック=	モデル③	市内事業者る。	皆において、	健全な事業	運営ができ		音において、 ・同企業就罪		、材が確保	効果的な求職求人活動ができる機会を提供 する。(合同企業就職面接会)			
				アウ (活動	トカム (効果)		アウトブット (活動結果) 合同就職面接会参加者数						プット (動)	
指	指	f標説明	【算出式:参	グロップングラート満足が 参加企業のう 業数/参加・	度 ちアンケー	トで満足と 0】					合同就職面接会開催回数			
標	指標種類		単位 9 増加することが良いとされる指標			%	増加することが良いとされる指標				194-19	日		
設	<u>担</u> 指	<b>信性</b> 類	理/J R2	『することか』   R3	<u> R4</u>	<u> 招際</u> R5	理/J R2	「することか」 R3	良いとされる R4	招標 R5	理川 R2	「することか」 R3	良いとされる R4	指標 R5
定	標数		80	80	80	80	150	150	150	150	2	2	2	2
	値		82	54			9	159			1	2		
	ì	達成度		6	8%			10	)6%			10	00%	
		分析	面接・採用 で、満足度	に繋がった。 が二極化し	企業とそうで た。	ない企業と	概ね目標を	と達成できた			概ね目標を			
	アウトカム (活動効果)								·ブット  結果)				ブット 動)	
ロジ	ック=	モデル④	市内事業者る。	皆において、	健全な事業	運営ができ	早期離職為	が防止される	00		就職後の定着支援を実施する。			
					トカム  効果)		アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
	指	<b></b> 標説明	【算出式:参	ケート満足 参加企業のう 業数/参加。	トで満足と 0】	定着支援セミナー参加社数				定着支援セミナー開催件数				
指標	-1-	1=1=1=	1361		単位	%	1361		単位	社	1361		単位	回
設	<u>指</u>	<b>i</b> 標種類	増加 <b>R2</b>	ロすることが I R3	良いとされる <b>R4</b>	指標 R5	增力 <b>R2</b>	コすることが. R3	良いとされる <b>R4</b>	指標 R5	増加 <b>R2</b>	することが」 R3	良いとされる R4	指標 R5
定 4	標数	目標	80	80	80	80	25	25	25	25	1	1	1	1
	値		82	54			30	12			1	1		
	ì	達成度 68%					48%				100%			
		分析	西培・採用に繋がった <u>企業と</u> ろでかい企業と				参加企業数	参加企業数が目標を大幅に下回った。			新型コロナウイルス感染症拡大防止のためオンライン形式で開催した。			

3. 人員体制	(人)
	R3
正職員(再任用)	0.35
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	3.00

※「止職員、冉任用、任期付」の人件質については、人員配置をもとに平均人件質を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」 欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に

充当されるものも含まれています。 (チ円)

			R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	4,009	6,380	2,750		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
歳	件	特別職非常勤		0	0		
出	費	附属機関委員	_	0	162		
ш		人件費計	4,009	6,380	2,912		
	物件	-費計	6,459	7,213	11,119	11,126	100%
		歳出計	10,468	13,593	14,031		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
		出金	0	0	0	0	
歳	受益	·者負担(使用料·手数料)	0	2,808	2,816	2,873	
入	市債	į	0	0	0	0	
	その		0	0	0	0	
		歳入計	0	2,808	2,816	2,873	
		一般財源	10,468	4,405	8,303	8,253	

# 5. 総括的分析

R3年度よりより多くの市民・市内中小企業とのマッチングを図るため、委託業者の選定をプロポーザルで実施。新型コロナウイルス感染症拡大の影 <mark>総括的分析</mark>響を受け、実施内容やスケジュールに変更が生じ、十分な周知期間を確保することができなかったが、就職者数増を目指し取り組んだ結果、R3年 度は13人(R2年度1人)マッチングができた。

6. 今後の方向性 区分 現 現状維持

今後の 取組方針

引き続き、事業者、市民の課題解決を目指し、取り組みを進める。

事系	<u>务</u> 事	業実	<b>責測定調</b>	書											
事	務事	業名称	地域産業基	盤強化事業	業(補)										
	測定	年度	2021	(R3)年度		当初	部	観シ	とにぎわい	部	課	Ē	商工振興課		
市長	公約	との関係	所信表明	]		市政運営方針	R2		R3		R4				
			基	本目標			かし、人々が集い活力がみなぎるまち								
総	合計	画体系		策目標		21.地域産業が		開されるまち							
	= 7/m =	± 44 6 10T		<b>宁計画名</b>	4	21-3.工業の活	性化								
1. 事		事業の概		111 157		#± ##	<b>生</b> 選択的事業			<b>区分</b> 一般事務事業					
		類 期間	世 田	とサービス 2007 (ロ	19)年度	特性	年度	選択日	り争業		区分		一板爭	年度まで	
	, ,,,	去令等	枚方市地域		/ 1 // 🤍	全态付更綱	十尺							十尺よく	
		力金名称	地域産業基			並入门女們				サンセット	2020 (1	R2)年度	~ 2022 (	(R4)年度	
10 10 11			枚方市地域	mr. 0 = 1 = 2 < //	2 V - 11 1	全案杏仝				72 271	2020 (1	(4) 1/2	2022	(1(1)   /2	
対示	川内	1成 大  口 小	メインター			亚田旦云 責地において製	1生業を労	か車業者							
	事業対象		サブター		生未来们	見述において多	で但来で西	び 事 未 日							
:					町七丁4	日の担人は 士	H-SOW	生み、ヘナウロ	た <del>1</del> 日 米 3 °	並続て担か	田人は 並	ドランヤ田 光木 エアン	い記 台ぶ フ.ゴ	しがし ひ亜	
			ダーグツトか	ターゲットが抱える課 一既存工場の場合は、市内での継続かつ安定した操業が、新設工場の場合は、新たな操業地の選定がそれぞれ必要 である。											
			ターゲットが		(4)00										
			題												
		<b>す姿、</b>		z = 1 1= 1-10	\4=+-\1/e	V @ 154 PH (AZ 7	¥ ~ <del>; ; ; ; ; ;</del>		· \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	III A KAHIT	~»+-4-+	+ m 7 = 1 ~	· = m * *	. 0 124 12 12	
		くき姿 『決した状		制助金を得ることにより、運転資金の増加、経営の安定化が図られ、また、企業流出の抑制及び市内転入を図ることで、雇用者数の増加、定 E促進に繋がり、市内産業の活性化に繋がっている。											
(11/1/22	態		工风丛(5条/												
	車業	概要	製造業にあれ	とる事業者	が産業集	<b> 賃促進地域</b> に	おいて新る	たに取得した	土地·家屋	・償却資産に	ついて、固	定資産税額	050%相当	額を3年間	
	尹禾	佩安	補助する。												
2. 🗆	ジッ	クモデル	<b>及び指標</b> 詞	<b>殳定</b>											
			アウトカムアウトプット										プット		
				(活動	効果)			(活動	結果)			(活	動)		
	ブック	モデル	企業の市外	流出の抑制	別及び市内	内転入が図ら	補助金を行	得ることにより	、運転資金	の増加、経	地域産業基盤強化奨励金を交付する。				
			れている。		* *			化が図られる。							
				고스	トカム			アウト	<b>ુ</b> ι		インブット				
					rルム  効果)			(活動					フット ·動)		
			対 出 入 六 仕・			き続き市内で		(14 24)	- HEIST			.,,,,			
			機業する事業			CWECHINIC									
	指	標説明				8年後、引き続	新規補助	金交付件数			事前計画0	)受理件数			
	11	1.124.07(2.2)	き市内で操業		者/当時	· 持、補助金交									
			付件数×100	)]											
指	+6	神田徒和	144 中口~	<b>ナファしぶ</b> り	単位		144-1	nn-トファレジド	単位	件 性	抽布	コーファレボド	単位	件	
標設	指	i標種類	R2	することが」 R3	R4	いか相保 R5	R2	加することが良 R3	R4	用保 R5	R2	コすることが E R3	表い <u>とされる</u> R4	相保 R5	
定	担標	日保													
	数	(見込み)	100	100	100	100	2	2	2	2	2	2	2	2	
	値	実績	100	100			1	1			2	1			
	ì	達成度		10	00%			50	)%			50	0%		
			本事業に形	の組までエンル	こより 市	内事業者の市	これまで母	理した事前	十画のうち	令和3年度					
		分析	本事業に取り組むことにより、市内事業者の市 外流出等産業基盤の空洞化を防ぐことができ			市 これまで受理した事前計画のうち、令和3年度 から交付対象となる事業者が1社であったた									
			た。			_	め。				3: 1391 Par > V-711 200 10/F02/2 (20, 2/F0				
			l .								1				

3. 人員体制	(人)
	R3
正職員(再任用)	0.30
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	4.00

※「止職員、冉任用、任期付」の人件質については、人員配置をもとに平均人件質を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」 欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に

充当されるものも含まれています。

			R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
	j	正職員、再任用、任期付	4,810	3,190	2,357		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
歳		持別職非常勤	1	0	0		
出	費	附属機関委員	1	76	38		
ш		人件費計	4,810	3,266	2,395		
	物件費	清十	17,253	17,040	23,965	23,965	100%
		歳出計	22,063	20,306	26,360		
	国庫支		0	0	0	0	
	府支出		0	0	0	0	
歳	受益者	f負担(使用料·手数料)	0	0	0	0	
入	市債		0	0	0	0	
	その他		0	0	0	0	
		歳入計	0	0	0	0	
		一般財源	22,063	17,040	23,965	23,965	

# 5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>令和3年度の当該奨励金交付件数は9件で、令和3年度をもって補助金交付終了から3年経過する事業者(1社)は操業を継続していた。また、令和3 年度から補助金の新規交付対象となった事業者数に関しては、該当する事業者が見込みよりも少なかった。引き続き制度周知に取り組む。

6. 今後の方向性 区分 現 現状維持

今後の 取組方針

引き続き制度周知を図り、市内における新たな企業立地や設備投資を促進する。

事系	冬三	<b>工業主総</b>	責測定調	書												
_		業名称	住工共生弱		援事業											
		年度		21 (R3) 年		当初	部	観:	光にぎわい	部	課		商工振興課			
市長	公糸	りとの関係	所信表	明	ī	市政運営方針	R2		R3		R4	<u> </u>				
				基本目標	4	.地域資源を生	上かし、人々	が集い活力	がみなぎる	まち						
総	合計	画体系	7	施策目標	2	21.地域産業が	活発に展開されるまち									
	= 7 <i>F</i>	= ** ~ 10T		行計画名	2	21-3.工業の活	性化	性化 								
1. 事		事業の概 <sup>鍾</sup>		民サービス	,	特性		7 C+ 55.	内事業		区分 一般事務事業					
		<del>関                                    </del>	111		H30)年度	付江	年度	<b>老</b> // 1	り争未		<b>卢</b> 刀		双爭的	年度まで		
		法令等	枚方市住口			事業補助金交		<u> </u>						1250		
		助金名称	住工共生現				,,,,,,,,			サンセット	2021 (F	33)年度	~ 2023 (	R5)年度		
		機関名称							ļ.		<u> </u>					
			メインタ	オインターゲット 市内で操業する製造業を営む中小企業者のうち、臭気・騒音などで近隣住民等からの苦情を受け、環境対策が必要な事業者												
:	事第	対象		サブターゲット 環境対策を行った事業者の近隣住民等												
			튰	ターゲットが抱える課 題 住民からの臭気・騒音等で地域住民等から苦情を受けると、市内で操業環境を維持することが困難となる。												
				ターゲットが抱える課題												
t	ある。	す姿、 べき姿 解決した状 <sup>態)</sup>	地域住民と	:の良好な	関係を築き	、市内での操	業環境が維	持でき、企業	が定着し、	周辺住民の	生活環境も	守られる。				
:	事業	<b>概要</b>	近隣住民等 5,000,000F		等に関する	苦情申立てを	受けている	中小企業者	を対象に、	環境対策を行	うった場合、	2分の1を補	前助する。(」	二限		
2. 🗆	ジ	ックモデル	及び指標設定													
					<b>アトカム</b> 動効果)				·プット 結果)				プット :動)			
D)	ジッ・	クモデル	市内での擯する。	幹業環境が	維持でき、	企業が定着	騒音等の具	環境対策に取	度に取り組む。 住工共生環境対策支援事業補助 る。					金を交付す		
					<b>ルカム</b> 動効果)				·ブット 結果)				プット ·動)			
	į	<b>指標説明</b>	補助金交付 者の割合	け後、引き	売き市内で:	操業する事業	住工共生	環境対策支持	爰事業補助	金の交付件	住工共生 数	景境対策支持	爰事業補助:	金の受付件		
<b>.</b> ₩.		2.1年 (千 少丁	134 4.	. 1 1 . 1	単位	%	136.1		単位	件	1344	1.7 - 1.00	単位	件		
指標		旨標種類	増加 R2	コすることか R3	良いとされ R4	る指標 R5	用力 R2	巾することが E R3	見いとされる R4	指標 R5	増加 R2	コすることが E	良いとされる R4	指標 R5		
設定	指標	日保 /日江	100	100	100	100	1	1	1	1	1	1	1	1		
Æ	数値	<i>Z</i> ()			100	100			•	+ -				-		
		入根	0	0	0%		0	0	0/		0	0	<u> </u>  %			
		達成度			U%				%							
		分析	補助金交付 る指標を測			<b>炎の定着に係</b>	近隣住民等から騒音等に関する苦情申立て を受け環境対策を行う中小企業者からの相談 はなかった。				近隣住民等から騒音等に関する苦情申立て を受け環境対策を行う中小企業者からの相談 はなかった。					

3. 人員体制	(人)
	R3
正職員(再任用)	0.10
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、冉任用、任期付」の人件質については、人員配置をもとに平均人件質を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」 欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に

充当されるものも含まれています。

			R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	1,203	239	786		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
歳	件	特別職非常勤	1	0	0		
出	費	附属機関委員	1	0	0		
ш		人件費計	1,203	239	786		
	物件	費計	0	0	0	5,000	_
		歳出計	1,203	239	786		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
	府支		0	0	0	0	
歳	受益	者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
入	市債		0	0	0	0	
	その		0	0	0	5,000	
		歳入計	0	0	0	5,000	
		一般財源	1,203	0	0	0	

# 5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>市民から市に寄せられる事業者への騒音等の苦情に対して、本制度に合致する環境対策を行った事業者がこれまでになかったことから、補助金交 付実績は無い。今後は、アンケート調査によるニーズ把握や現状分析等に取り組み、当該制度の見直しを検討する。

# 6. 今後の方向性 区分

<u>見直し</u>

今後の アンケート調査によるニーズ把握や現状分析等に取り組み、産業振興対策審議会からの意見具申を踏まえ、当該制度の見直しについて検討を進め 取組方針る。

事系	务!	事業実績	責測定調	書											
事	務	事業名称	技能勤労者	表彰事業											
;	測	定年度	202	1(R3)年度			部	観分	とにぎわい音	部	課	Ē	商工振興課		
市長	公	約との関係	所信表明	明		市政運営方針	R2		R3		R4				
			1	基本目標		4.地域資源を生	かし、人々	が集い活力	がみなぎる	まち					
総	合	+画体系		拖策目標		21.地域産業が									
				行計画名											
1. 事		事業の概				41.14		Same Land	Listle				1 1 1 1		
		重類	市」	民サービス	5) /T: IF:	特性	左庇	選択的	]事業		区分		一般事務		
		業期間 法令等	+	1970 (S4	, , , , , ,		年度	~						年度まで	
- 1-		助金名称	权力印权能	勤労者表彰	安শ					المنط كالملا					
			+	勤労者表彰	(宋本人					サンセット			~		
判1計	ן ניננו	<b>禹</b> (茂) ( ) ( ) ( )	权力甲抆匪		pag t	牛のいずれにも	該当せるき	ミレナス							
1	事	<b>業対象</b>	メインタ	ーゲット	① 市内 ② 主と ③ 接 優 る こと。	対に引き続き5年 して市内で別表 と者として同一の いた技能を持ち、 幸雇用する従業	以上居住 に規定す )職種に15 後進の指	し、かつ、住民 る職種に従事 年以上従事し 導育成に寄り	しているこ 、かつ、満 らし、及び勤	と。 35歳以上で か務成績、日	あること。 常行為等に				
			サブタ-			必要とする業務を	を実施する	事業者							
			ターゲットが	が抱える課		労者の意欲向上									
				ターゲットが抱える課 題											
t	ある	`す姿、 べき姿 解決した状態)	技能勤労者の社会的地位の向上と技能水準の向上が図られている状態。												
3	事	<b>業概要</b>				の有無について 考し、表彰式を		とともに、広報	ひらかたに	より被表彰	候補者の推薦	薦を募集。褚	皮推薦者を枚	大市技能	
2. 🗆	ジ	ックモデル	及び指標	設定											
				アウト	カム			アウト	プット		インプット				
				(活動	効果)			(活動	結果)		(活動)				
D)	ロジックモデル		技能勤労者 の向上が図	られる。				った技能勤労 で審査し、表記	彰する。	勤労者表	永く同一の職業に従事し、優れた技能を持て技能勤労者を募集する。				
				アウト (活動?				アウト (活動:					プット ·動)		
	:	指標説明	被表彰者の		<u>~J.~/</u>		被表彰者				推薦依頼件		<b>五</b> 月 /		
+E		比描纸光	134 4	よファ128 白	単位		154.1	m-トファ 12× ピ	単位	件	124-4-1	いーファ 12**	単位	件	
指標	票		増加 R2	することが良 R3	<u> R4</u>	1る指標 R5	用刀 R2	ルすることが良 R3	<u> </u>	指標 R5	增加 R2	TTることが I	良いとされる R4	<sub>旨標</sub> R5	
設	fi to	日保													
定	設 標 (見込 ・ 数 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		8	1,006	1,011	1,016	8	4	5	5	21	21	21	21	
	11	入响	5	1,010	201		5	4	20/	]	21	21			
	達成		表彰者数が	100		とから、累計	口揺びかが	100				10	00%		
		分析	被表彰者数	も目標と上[ での指標は初	回ってい	る。		の被表彰者			想定通りの依頼を実施した。				

3. 人員体制	(人)
	R3
正職員(再任用)	0.50
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	6.00

※「止職員、冉任用、任期付」の人件質については、人員配置をもとに平均人件質を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」 欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に

充当されるものも含まれています。

			R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	2,004	3,988	3,929		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	57	0	0		
歳	件	特別職非常勤	I	0	0		
出	費	附属機関委員	57	57	57		
ш		人件費計	2,061	4,045	3,986		
	物件	費計	43	28	17	70	24%
		歳出計	2,104	4,073	4,003		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
		出金	0	0	0	0	
歳	受益	者負担(使用料·手数料)	0	0	0	0	
入	市債		0	0	0	0	
	その		0	0	0	0	
		歳入計	0	0	0	0	
		一般財源	2,104	28	17	70	

# 5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、市内の7企業団体に対する訪問によるPRが行えない状況においても、目標を達成できている。

6. 今後の方向性 区分 現 

今後の 取組方針

引き続き表彰制度の周知を行い、目標の達成を継続していく。

			測定調		4											
		<b>美名称</b>		独資補助事業	*	N/ <del>5</del> 11	部	4:H	水におい	\ <del>\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ </del>	課	-	女子托姆部	1		
	測定年	F 段 - の関係	所信表	21(R3)年度 <sub>田</sub>	古	当初 政運営方針		観	光にぎわい R3	(点)	課 R4		商工振興課 	:		
אנוו	. A #1C			基本目標		地域資源を生		が集い活力		るまち	114					
総	合計画	画体系		施策目標	21	.地域産業が	活発に展開	されるまち								
1.	<b>下務事</b>	業の概		<b>三行計画名</b>												
	種类	頁		民サービス		特性			的事業		区分		一般事務			
	事業其 艮拠法		枚 方市小台	不 企業事業資金	· •	けん筌に関っ	<b>年度</b> トろ要綱・お	方市開業資	全等融資	に係る信用保	-証料補給	·		年度まで		
				F業資金融資			J J J I I	.75 117 117 K.S.	Z VIII I				T	(- ·) (- ·)		
関係	<b>糸補</b> 切	金名称		<b></b> 上資金融資信						サンセット	2020 (1	R2)年度	2022	(R4)年度		
関係	附属機	機関名称														
					市内で6か	1月以上事業	を営む小企	業事業者は	よび市内	で創業する事	業者					
	事業対	付象		サブターゲット ターゲットが抱える課 事業運営等に必要な資金が不足し、融資を受ける必要が発生する。												
			題													
			<del>ターゲットが抱える課</del> 題 <b>B</b>													
	かざす		lit. I and a 1. A		=1.V <del>=</del> 11.	- 10   PP	1 A 346 <del>- 1</del> 346	=1 \/ <del></del>	DD 346 755 V 3	=1.Ver) - 1		1.2 4.44 4.1	-1	K+ ~ 2 II		
	あるべ が解 態)	決した状	校万市小公が軽減され		を融資およ	の大阪村中/	小企業事業	融資制度の	開業貸金(	融資において	信用保証料	rを伸縮する	ことで、事業	を者の負担		
	<i>1</i> €5.7	<u>'</u>	*************************************	、	、戸州次ナ、四、	けた事業者に	ァ놔) ㅜ 10	て田大阳帝	コァ/会田/伊:	江北ノナが十	· 7					
	事業概	既要	大阪府中小	L来尹采貝亞 卜企業事業隔	関制度の	リに要素有り 開業資金を利	利用した事	ガロを収及業者に対して	て、10万円	証料を補給す を限度に信用	る。 保証料を補	i給する。				
2. 🗆	ジッ	クモデル	└ ∠及び指標	設定												
L. <b>L</b> . , ,		アウトカム						プット				プット				
		(活動効果)					(活動	結果)			(活	<b>「動)</b>				
	ロジックモデル															
ロジックモデル		経営が安定	<b>ごする。</b>			事業運営は	こ必要な資金	をが確保さ	れる。	商工振興 交付する。	事業資金融的	資信用保証	料補給金			
				アウト (活動					・プット			•	プット 5動)			
			アンケートの	の満足度(※		の理由や満										
	指	票説明	足度等につ	ついてのアン	ケート)	した事業者	商工振興事	事業資金融資	資信用保証	E料補給金交	商工振興事	事業資金融資	資受付件数			
	741	X 11/0 / 7 1	/アンケー	小回答数×1	00]	0,01,000	1311 300									
指標	指标	票種類	増加することが良いとされる指標				増力	ロすることが.	単位	件 る指標	増力	nすることが	単位 良いとされる	件 5指標		
標 設	指		R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5		
定	標数	日標(見込	100	100	100	100	5	5	5	5	5	5	5	5		
	値	実績	0	0			4	2			2	2				
	達	成度		0	%	1		4	0%	1		4	-0%			
	,	·\ +r	ほとんどが	コロナ関連融	資活用と	なっており、	利率等優別	男のあるコロ	ナ関連の層	融資を優先的	り 利率等優遇のあるコロナ関連の融資を優先的					
	5	分析		るアンケート				事業者が多				事業者が多				
				アウト					プット				プット			
				(活動	効果)			(活動	結果)			(注	<b>「動)</b>			
ロジ	ックモ	デル②									大阪府開業資金融資信用保証料補給金を交					
			経営が安定	官する。			開業に必要	要な資金が研	催保される。	,	大阪府開き 付する。	<b>美貨金融貨</b> 1	<b>吉用</b> 保証料	相 お 金 と 父		
				アウト (活動					・プット i結果)				プット f動)			
				の満足度(※	制度利用の	の理由や満						()2	1 到 /			
	指	票説明		ついてのアン		した事業者	大阪府開業 件数	<b></b> <b>美資金融資</b>	言用保証料	斗補給金交付	大阪府開業	<b>美資金融資</b>	受付件数			
指	7	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		·卜回答数×1	00]		11 200		以上	h.						
標	指相	票種類		ロすることが良	単位 もいとされる			『することが』	単位 良いとされ			ロすることが.	単位 良いとされる	件 5指標		
標設定	指	日保	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5		
2	標数	(見込	100	100	100	100	2	2	2	2	2	2	2	2		
	値	実績	0	0			1	2			0	0				
	達	成度		0				10	00%				0%			
	3	分析	ほとんどが	コロナ関連融	資活用とない。はままた	なっており、 である	ほぼ想定道	重り					見条件が緩和 できたことに。			
			ナート・ハール	₩ W W W W W W W W W W W W W W W W W W W	は小大心	(W).Do					止攻ツザラ		. 0100010	ン.の		

3. 人員体制	(人)
	R3
正職員(再任用)	0.20
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、冉任用、任期付」の人件質については、人員配置をもとに平均人件質を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」 欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に

充当されるものも含まれています。

			R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	3,207	2,791	1,571		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
歳	件	特別職非常勤	-	0	0		
出	費	附属機関委員	1	0	0		
ш		人件費計	3,207	2,791	1,571		
	物件	費計	298	435	335	1,200	28%
		歳出計	3,505	3,226	1,906		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
		出金	0	0	0	0	
歳	受益	者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
入	市債		0	0	0	0	
	その		298	435	335	1,200	
		歳入計	298	435	335	1,200	
		一般財源	3,207	0	0	0	

# 5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>通常の融資の代わりに、利率や保証料で優遇や補助・給付のあるコロナ関連の融資を活用する事業者が多かった

# 6. 今後の方向性 区分 現

今後の 取組方針

今後も引き続き、市内事業者の経営改善、安定化を図るため適正に実施する。

事系	务事	業実績	責測定調	書												
		業名称	地域活性化		7一運営	事業										
	測定	生年度	202	1(R3)年度		当初	部	観	とにぎわい	部	課	Ē	商工振興課			
市長	公約	との関係	所信表明	明		市政運営方針	R2		R3	0	R4					
			1	基本目標		4.地域資源を生	Eかし、人々が集い活力がみなぎるまち									
総	合計	画体系		拖策目標			活発に展開されるまち									
	- 76 -	- Alle - Inv		行計画名		21-1.起業•創業	業の支援									
1. 事		事業の概		早井 バコ	ı	#± ##		/라.i- 1	4 事 米		<b>ロ</b> ハ		加古型	<b>4 年 米</b>		
		期間	Ш1	民サービス 2005 (H	17)年度	特性	年度	選択的	リ争業		区分		一般事務	年度まで		
		去令等	枚方市立地				十汉	<u> </u>					:	十尺よく		
		助金名称	(X) 11, ±2,2	J-9/10 11 11 10 /	~!X = V	> > > \				サンセット			~			
10 10 11		機関名称								77 271	l.					
7/1 [/]	111112	1100101 1111	メインターゲット 枚方市内で事業を営んでいる事業者													
			サブター		p -, - , .	力に挙ぶること			考)							
	事業	対象	ターゲットな			営を行うものや魚				夕吐にわたる	- ** 、	担象担張が	目へからか	かったり ロ		
			見している。			プで相談できる			-公林座は	タHX (C4)/こる	)//*、	1日映物の17174。	元 フル・シバン	りゃうたり、シ		
			ターゲットな													
		1.45	起	<u> </u>												
		す姿、 べき姿	重業者にと	っていつ	でも、気軽	に専門の相談員	引に相談で:	きろ提示があ	り また も	ペナー笙に	トル必要か情	報を得られ	スァレル トカヨ	車業者の経		
			営改善等が			(C-47) 100/1010/05	Z CTHIX C	2.0001) [V .00)	), &/C, C	· / + /C-c	トノ心女は旧	+K & 141-74 0.	2001007	尹 木石 v/庄		
	態	<u>ķ</u> )														
	事業	概要				役を活用して、										
			めのホーム	ページ作成	及び会記	義等の部屋の使	用許可業績	<b>务等の管理</b> 通	[宮、冉任]	音導員 による	経宮・創業・	・IT等の相談	《業務を実施	でする。		
2. □	ジッ	ックモデル	及び指標	設定												
					トカム			アウト					プット			
				(活動	]効果)			(活動	結果)			(活	·動)			
	ジック	フモデル		• N/ =/ <del>1/4</del> feb :		_	و د محل والدحل	1 - 4 1-	54e - 144 A x	6 I 3	事業者及び起業者向けのセミナーやIT講習					
			事業者の経	宮改善等為	が図られ	5.	事業者が	とミナーや相	談の機会に	2参加する。	会の開催、相談業務を実施する。					
				구스	トカム			アウト	<b>→</b> L		インブット					
					トルム  効果)			(活動					ノット ·動)			
			アンケートの	の満見度	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			(14	1 1 1 1 1		車業老乃7	が起業者向に		- & T 禁羽		
	+6	S+== H □ □		. 11.47 - 22	アンケー	-トで満足と回		び起業者向に	けのセミナー	-やIT講習		女。(きらら創				
	1E	<b></b> 標説明	答した人数	/参加者数	×100]		会の参加す	<b></b>			セミナー)					
					単位	%			単位	人			単位	日		
指		<b>i</b> 標種類		することが	1			『することが良				<b>『することが』</b>				
標业	標指設標		R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5		
定	設 標 (見込み)		80	80	80	80	680	680	680	680	51	51	51	51		
	値		92.40	90.05			322	393		1	45	41				
	j	達成度		11	13%	ı		58	3%	1		80	D%	1		
		分析	コロナ禍を引	受けた支援	メニュー	を実施するな	対面での開催が困難と判断した際には、オン				施設自体の利用制限など様々な事態が生じ					
		73 1/1	ど、事業者	文援に努め	た。		フインで実	施するなど取	り組んだ。		たが、可能な範囲での実施に務めた。					
							]				1					

3. 人員体制	(人)
	R3
正職員(再任用)	0.90
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、冉任用、任期付」の人件質については、人員配置をもとに平均人件質を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」 欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に

充当されるものも含まれています。 (チ円)

			R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	9,107	8,073	7,071		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
歳	件	特別職非常勤	_	0	0		
出	費	附属機関委員	-	0	0		
ш		人件費計	9,107	8,073	7,071		
	物件	-費計	43,099	38,399	46,741	52,326	89%
		歳出計	52,206	46,472	53,812		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
		出金	0	0	0	0	
歳	受益	·者負担(使用料·手数料)	8,079	6,873	5,945	9,000	
入	市債	į	0	0	0	0	
	その		0	1,307	1,876	1,940	
		歳入計	8,079	8,180	7,821	10,940	
		一般財源	44,127	30,219	38,920	41,386	

# 5. 総括的分析

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を大きく受け、セミナー開催中止や、オンラインへの変更などが多数発生し、事業に大きく影響を与えた。講座 内容を時勢に合わせたもの変更するなど、柔軟に対応したことで、アンケ―トの満足度は一定達成したものの、参加機会を逃した市民・事業者も一 定数発生しており、改善が必要である。また、新たに民間人材を現場の実質的な所長として採用し、施設の利用環境の充実に向けた検討に取り組

# 6. 今後の方向性

区分

拡充

今後の 取組方針 地域活性化支援センターにおける創業支援のさらなる充実を目指し、市内で創業支援に取り組む関係機関との連携強化とともに、対象を焦点化できていない創業支援事業の再構築に取り組む。あわせて、インキュベートルームの入居要件の緩和、インターネット環境の改善のほか、利用環境の充 実に取り組む。

事系	务事	業実績	責測定調	書										
事	務事為	業名称	テイクオフネ	イクオフ補助事業 2021(R3)年度 当初										
	測定年	丰度	202	21(R3)年	度	当初	部	観シ	とにぎわい	部	課	P	5工振興課	
市長	公約。	上の関係	所信表	明	市	政運営方針	R2		R3		R4			
				基本目標		地域資源を生	こかし、人々	が集い活力	がみなぎる	まち				
総	合計區	画体系		施策目標		.地域産業が								
				行計画名	21	-1.起業•創業	美の支援							
1. 事	務事	事業の概												
	種類		市	民サービス		特性		選択的	り事業		区分		一般事務	
	事業基		11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		H20)年度	*	年度	~						年度まで
	拠法				力金交付要維	j			1		,	N # 11 15		\
		金名称	テイクオフネ	<b></b>						サンセット	2020 (F	(2)年度	~ 2022 (	R4)年度
関係	附属植	機関名称												
				ーゲット	枚方市立:	地域活性化支	支援センター	-のインキュ⁄	ベートルー	ムを1年以上	使用した後に	こ、市内で倉	業する者	
:	事業対	付象		ーゲット										
	147		ターゲットフ	が抱える説	インキュベ	ートルーム使	1日終了者)	こついて 創	業後に企業	と活動が動音	に乗ろすで	の間 経営的	わた不安が	あろ
			是			1/1	1 1 1 1 1 1 1 1 1	C 24 C/141	<b>术区</b> (C正)	K10 3917 400	10/0000	。	75 1 5/7 0	×7.00
			ターゲット7 是	が抱える説 頃	₹									
	かざす													
	あるべ		インキュベー	ートルーム	使用終了者:	が経営的な不	「安を感じる	ことなく市内	で創業する	ることで、本市	iの経済活性	比化に資する	10	
(誄越	が解します。	決した状												
	,EZ,	<u>'</u>												
:	事業机	既要	枚方市立地	也域活性化	支援センター	ーのインキュイ	ベートルー」	ムを使用した	後に、市内	で創業する	皆に対して、	事務所(店舗	甫、研究所、	工場等を
	3-20	<i>,,</i> ,	含む)の用	に供する類	世物の賃借料	を補助するこ	ことにより、倉	削業初期の日	小企業を	支援する。(月	割額5万円、	12ヶ月上限)		
2. 🗆	ジッ	クモデル	及び指標	設定										
					トカム			アウト				イン		
				(活	動効果)			(活動	<del>箱果</del> )			(活	<u> </u>	
	ジック	モデル	++002	とごて 144 /1 4.23	1501 2 lo 7		市内での創業が行われる。				ティカオフ海助会をおけまる			
			本市の経済	7活性化ル	凶られる。		市内での創業が行われる。				テイクオフ補助金を交付する。			
				7-	51 <i>-</i> 4- /			구스	<b>-</b> °…ı			/>	<b>-</b> °I	
					フトカム 動効果)			アウト (活動:				イン (活		
				(/µ.	437932K7			(74 20)	114 N /			(/山	<i>243</i> /	
	+F-1				†期間中に事	業を継続し		補助金の交付	寸を受け、ī	市内で操業	テイクオフネ	甫助金の交付	十件数	
	指標説明		て行った事	業者数			する件数				7 12421	11167 22 47 (7)	11130	
				単位	件		ı	単位	件			単位	<i>(H</i> -	
指標種類		増加	]することか	良いとされる		増力	ロすることが良			増加	]することが [		指標	
担標	標指		R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
設	設 標 (見		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
疋	釵 値	実績	0	2			0	2			0	2		
	達	<del></del> 成度		l	67%	1		67	7%	I		67	7%	I
			- 12.11			A . 3a	- 75.1			A In	- 12.7			الا ما الا
					反給対象は、 タア孝のらた			補助金の支約 ・ムの使用終				甫助金の支約 人の使用終		
分析	分析			佟了者のうち 賃借した事業						ベートルームの使用終了者のうち、事業のため市内で事務所等を賃借した事業者であり、				
	77 101						め市内で事務所等を賃借した事業者であり、 令和3年度中に2事業者が対象となった。				令和3年度中に2事業者が対象となった。			
			令和3年度	中に2事業	き者が対象と	なった。	令和3年度	中に2事業者	針が対象と	なった。	令和3年度	中に2事業を	音が対象とた	さった。

3. 人員体制	(人)
	R3
正職員(再任用)	0.33
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、冉任用、任期付」の人件質については、人員配置をもとに平均人件質を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」 欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に

充当されるものも含まれています。 (千円)

			R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	2,004	160	2,593		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
歳	件	特別職非常勤	-	0	0		
出	費	附属機関委員	-	0	0		
ш		人件費計	2,004	160	2,593		
	物件	費計	1,278	0	420	3,000	14%
		歳出計	3,282	160	3,013		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
	府支		0	0	0	0	
歳	受益	者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
入	市債		0	0	0	0	
	その		1,278	0	420	3,000	
		歳入計	1,278	0	420	3,000	
		一般財源	2,004	0	0	0	

# 5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>令和2年度にインキュベートルームの使用を終了した事業者に対し本補助金の活用(市内での創業等)を促した結果、申請(交付)に至ったもの。

6. 今後の方向性 区分 拡充

今後の 対象者への周知に加え、市外からの事業者流入促進を図るため、対象要件の緩和等に取り組む。 取組方針

事系	务事	業実績	<b>責測定調</b>	書											
		業名称	産業振興対策		軍営事務	;									
	測定	年度	2021	(R3)年度		当初	部	観	光にぎわい	・部	課	Ī	商工振興課		
市長	公約	との関係	所信表明	]		市政運営方針	R2		R3		R4				
			基	本目標		4.地域資源を生	かし、人	ゃが集い活力	がみなぎる	ist5					
総	合計	画体系	施	策目標		21.地域産業が	『活発に展開されるまち								
				<b>宁計画名</b>											
1. 事		事業の概		-lava Anhe -arre		4±14		-l →l I	1 -1					tete arri ala 76a	
	種		内	部管理	00) /T #E	特性	左曲		的事務		区分	J	庶務的内部		
		期間 よ令等	<b>***</b> *********************************		22)年度	び枚方市産業扱	年度	<b>~</b>						年度まで	
			仅万印度来1	<b>灰</b>	<b>米別わよ</b>	U 权力 II 生来机	区	F		السطال كالملا					
		力金名称	구소 게스 바드 (B) 구 [ /	**** ^						サンセット			~		
関係	附禹	機関名称	産業振興対策		I - ville 1 - v	erro i i i i i i antonio i i i									
			メインター		<b>産業振</b>	興対策審議会									
	事業	対象	サブター												
			ターゲットが野		産業振	興対策審議会 <i>0</i>	運営を円	滑に行うこと	が出来ない	١,					
			題 ターゲットが												
			題												
ð	めざっ	上姿、													
đ	あるへ	き姿	产	密索議会()	万軍党を	田滑に行うことが	び出来てい	る状能							
(課題	には、大学のでは、大学のでは、一定学術のでは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学の														
	<mark>態)</mark>														
	事業	概要	市長の附属	幾関として	産業振興	興対策に関する	重要事項	こついて調査	審議し、答	申および意見	見具申を行う	審議会の円	1滑な運営を	行う。	
2. 🗆	コジッ	クモデル	及び指標語	<b>殳定</b>											
					トカム				プット				プット		
				(冶製	対果)		(活動結果)					( ) 凸	動)		
	ジック	モデル													
				- コエ	<u> </u>			- コ土!	<b>-</b> °			/>	<b>-</b> °		
					トカム i効果)				·プット  結果)				プット i動)		
				(711 3)	1 <i>7</i> /1 <i>7</i> /1			\/L				\/L	1341/		
	指	標説明													
					単位				単位	_			単位		
指	指	標種類			半世	·			半世				半世		
標		11/1/12/20	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	
標設定	指標数	日保 (日)													
定	数	(見込 み)													
	値、	実績													
	j	達成度													
		分析													

3. 人員体制	(人)
	R3
正職員(再任用)	0.15
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、冉任用、任期付」の人件質については、人員配置をもとに平均人件質を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」 欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に

充当されるものも含まれています。

			R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	0	0	1,179		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
歳		特別職非常勤	_	0	0		
出	費	附属機関委員	_	0	0		
ш		人件費計	0	0	1,179		
	物件		0	0	29	0	-
		歳出計	0	0	1,208		
	国庫:	支出金	0	0	0	0	
	府支		0	0	0	0	
歳	受益:	者負担(使用料·手数料)	0	0	0	0	
入	市債		0	0	0	0	
	その		0	0	0	0	
		歳入計	0	0	0	0	
		一般財源	0	0	29	0	

# 5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>令和4年度において、コロナ禍を受け、特に影響を受けた商工業について、これまでの市の支援のあり方、今後の支援策の方針等を審議するため、 約10年ぶりに本審議会を設置するため、市民委員の公募選定作業に取り組んだ。

6. 今後の方向性 区分 拡充

今後の 令和4年度は、審議会を4回開催し、商業・工業・創業に係る意見具申される予定。 取組方針

事系	务事	業実績	責測定調	書											
	務事業		地域商工業												
	測定年	度	202	1(R3)年度			部	観	光にぎわい	/部	課	Ī	商工振興課		
市長	公約と	の関係	所信表明	月		市政運営方針	R2		R3		R4				
413	ᄉᆗᆍ	<u></u>		本目標		.地域資源を生			がみなぎ	るまち <u></u>					
総	合計画	体糸		施策目標 行計画名	2.	1.地域産業が	店発に展	用されるまち							
1. 事		業の概		.,,,,,,											
	種類		市民	ミサービス	口/左库	特性	左曲	選択は	的事業		区分		一般事務	等事業 年度まで	
	事業期		決裁	1989 (H	11) 平及		年度	~						牛及まじ	
		金名称	0 (79)							サンセット			~		
関係	附属機	関名称													
			メインタ-		新たな事	業展開を行お	うとする市	i内事業者							
	事業対	象	サブターゲット												
			<mark>ターゲットが抱える課</mark> 新たな事業展開を行う際のノウハウが不足している。												
			ターゲットが抱える課												
	<b>トギナ</b> ン	欠	<b>是</b>	1											
đ	かざする ろるべき	き姿		支援を行う	ことで、多	様なノウハウの	の取得によ	りイノベーショ	ンを図り箱	所たな事業展	開が可能と	なり、市内産	業の活性化	が図られ	
(課題	が解決態)	とした状	る。												
		· #	中小商工業	者の振興と	:育成を目	的とした、地域	<b>【経済動</b> 向	]調査事業、「	□小企業態	赴力発信支援	事業、工業に	団体育成研	修事業等を	実施し、商	
	事業概	送	工業の総合				()   274   1		/۱۹/6			13794911			
2. 🗆	ジック	フモデル	及び指標	設定											
					カム				プット				プット		
				(沽虭	<u>効果)</u>			(店里	結果)			( )	動)		
П	ブックモ	- <b>≓</b> π.													
ш.	///·	- ) //	市内産業の	活性化が図	るられる。		多様なノウハウの取得によりイノベーションを 図り新たな事業展開が可能となる。				中小企業魅力発信支援事業を実施する。				
							Z 7/9/7C-	5 <del>7</del> * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	1,1110.00	0					
				구스	トカム			구스니	・プット			<i>\( \chi_1 \)</i>	プット		
					効果)				結果)				<del>i</del> 動)		
	指標	票説明	商談が成立	した件数			参加事業者数				事業件数				
			単位			件					_		単位	件	
指	指標	標種類		することが月	良いとされ		増加することが良いとされる指			社 る指標	増加することが良いとされる指標				
標設定	指標「	日保	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	
定	数	(見込 <i>み</i> )	15	15	15	15	20	20	20	20	2	2	2	2	
	値	実績	0	14			6	19			1	1			
	達	成度		9;	3%		95%				50%				
	/	\ <b>+</b> E	~~나/#/>	トフ 見く細パチュエ	シュナーロックエ	医より皆増。	オンライン等による参加も取り入れながら、概				展示商談会等に参加する市内事業者を対とした出展費補助(商工会議所に委託)とし				
	'n	計析	コロケ 俺によ	への影響です	₹() /CR2年	一段より管理。	ね目標を	達成できた。			予定通り実	賃備助(冏」 尾施した。	L芸譲別に多	女託)として	
				アウ	カム			アウト	プット			イン	プット		
				(活動	効果)			(活動	結果)			(汪	動)		
تات	wカエ <del>-</del>	デル②													
	<i>)</i>	7 70 6	市内産業の	活性化が図	図られる。			ウハウの取得に な事業展開が			工業団体	育成研修事	業を実施する	5.	
							D177/17C1	よず未成別が	J 45C/4/	J <sub>0</sub>					
				ア이	カム			アウト	・プット			イン	プット		
					効果)				結果)				i動)		
			ما در دارد مارد مارد	3 3 6 80			, ~ , -	30 /W V/			45	7 / L. W			
	指標	票説明	商談が成立	した件数			セミナー	開催数			支援する国	山体数			
指標種類				単位	件			単位	日	-		単位	団体		
			することが且	良いとされ	る指標		加することが」	良いとされ	る指標		叩することが.	良いとされる	指標		
設定	指標	日保	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	
2	標 数 _	(見込	15	15	15	15	6	6	6	6	3	3	3	3	
	値	実績	0	14			0	2			0	1			
	達	成度		9:	3%		33%					3	3%		
	分	分析	コロナ禍によ	よる影響を受	きけたR2年	度より皆増。	産学官連	携フォーラム	及び視察	会を開催し		ター研究会	に対し、セミ	ナー等にか	
	/,		)   h  ( C 0	- Univ E C 2		жо. У П. Но	た。				かる費用を補助。				

					トカム  効果)				プット 結果)				ブット ·動)		
ロジ	ジック	<b>ァモデル</b> ③	市内産業の	)活性化が図	図られる。		多様なノウク図り新たなる			ーションを	地域経済動向調査事業を実施する。				
			アウトカム (活動効果)				アウトブット (活動結果)					• • • •	プット ·動)		
	ŧ	指標説明	商談が成立	なした件数			調査報告書	調査報告書の配布企業数				調査回数			
指標					単位	件			単位	社			単位	旦	
設	推	指標種類 <u></u>	増加 <b>R2</b>	『することが』 【 R3	良いとされる   R4	指標 R5	増加 R2	Iすることが E R3	良いとされる R4	指標 R5	増加 R2	]することが且   <b>R3</b>	良いとされる R4	指標 R5	
定	標												2		
3	数     (見込)       値     実績		15	15	15	15	800	800	800	800	2	2	2	2	
			0	14			861	659			2	2			
		達成度		9	3%		82%					10	0%		
		分析	コロナ禍による影響を受けたR2年度より皆増。				調査件数は、各回1,000件、回答率は約30% であり、回答のあった事業者に対し、報告書を 配布。				各年上半期(1月~6月)、下半期(7月~12 月)で調査を実施している。				

3. 人員体制	(人)
	R3
正職員(再任用)	0.20
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、冉任用、任期付」の人件質については、人員配置をもとに平均人件質を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」 欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に

充当されるものも含まれています。

			R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	2,004	2,393	1,571		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
歳	件	特別職非常勤	-	0	0		
出	費	附属機関委員	-	0	0		
ш		人件費計	2,004	2,393	1,571		
	物件	-費計	3,797	4,155	2,848	4,700	61%
		歳出計	5,801	6,548	4,419		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
		出金	0	0	0	0	
歳	受益	·者負担(使用料·手数料)	0	0	0	0	
入	市債	i	0	0	0	0	
	その		0	0	0	0	
		歳入計	0	0	0	0	
		一般財源	5,801	4,155	2,848	4,700	

# 5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>地域経済動向調査事業は、年2回市内事業者へのアンケート調査を実施しており、中小企業魅力発信事業、工業団体育成研修事業については、商 工会議所に委託して実施しており、中小事業者の振興と育成を図るべくより効果のある事業となるよう取り組んでいく。

6. 今後の方向性 区分 現 現状維持

今後の 取組方針

今後も引き続き、情報提供や支援を行うことで、市内産業の活性化につなげていく。

事系	务	事業実績	<b>責測定調</b>	書										
事	矜	事業名称	公設市場維	持管理事	業									
	測	定年度	202	I(R3)年度	:		部	観	光にぎわい	・部	課		商工振興課	
市長	4	約との関係	所信表明	Ħ		市政運営方針	R2		R3		R4			
117.20		11 (X) C47 (X)		本目標		4.地域資源を生		が焦い活力		うまち 1	111			
絵	:合	·計画体系		五年日 <del>禄</del>		21.地域産業が			77.40.	J & - J				
1110	_	TI DI II		行計画名		21-2.商業の活		10,10000						
1.	事;	務事業の概		.,,,,,			1212							
_		種類		部管理		特性		内部	事務		区分		一般内部管	理事務
	事	業期間		7	明		年度	~				•		年度まで
村	艮	処法令等	枚方市公設	市場条例										
関係	系礼	補助金名称								サンセット			~	
関係	修	属機関名称									<u> </u>		<u> </u>	
			メインター	ーゲット	<b>公設市</b>	i場利用者								
	_	. 11. 1 1 67	サブター			場内の各店舗								
	事	業対象												
			ターゲットが抱える課 題 利用者や店舗が安心して利用や運営ができるよう適切な維持管理が求められる。											
			ターゲットカ 題											
đ	あ	です姿、 なべき姿 が解決した状態。 と設市場が適切に維持管理され、利用者や店舗が安心して利用や営業できている状態。 を と設市場サンパーク・・年度当初に公設市場の使用許可を行い、毎月使用料を徴収。												
	事	業概要	<使用料> <使用団体 <営業時間 <販売品目	店舗652. >枚方市 •定休日> >食料品	26㎡ 1 西口公部 午前9時 、衣料品	初に公設市場の ㎡当たり1,650円 设市場商業協同 時30分〜午後8時 、日用品 等 各種業務委託	倉庫116. 組合 	21㎡ 1㎡当	たり1,230	円				
2. 🗆	J ?	ジックモデル	及び指標語											
					トカム b効果)		アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
<b>D</b> ;	ロジックモデル			7.L	L -h /		適切に補修等の維持管理を行う。				施設の保守点検等を実施する。			
					トカム b効果)				·プット 結果)				プット f動)	
		指標説明					する決算額	i修工事費に 頭の割合。 決算額/当初	予算額×	100]	保守点検契	2.約数		
+6	L	比插珠纸			単位	<u>L</u>	154十	ロー・ファ 1.22 ロ	単位	% z +5+==	-t	1-1-ファ1.2*	単位	件
指標	H	指標種類	R2	R3	R4	R5	理》 R2	『することが』 R3	良いとされた R4	5指標 R5	增加 R2	することか R3	良いとされる R4	指標 R5
設		指標 日標	T\Z	113	Γ\4	No	1\Z	110	174	NJ	1\Z	110	114	110
設定		数(見込み)					80	80	80	80	12	12	12	12
	L	値 実績					70.50	49.70			11	12		
		達成度						6	2%			1	00%	
		分析					など、年間		Jな維持補	る修繕を行う 修に努めた	ほぼ想定通	的であった		

3. 人員体制	(人)
	R3
正職員(再任用)	0.35
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、冉任用、任期付」の人件質については、人員配置をもとに平均人件質を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」 欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に

充当されるものも含まれています。

			R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	2,806	1,994	2,750		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
歳	件	特別職非常勤	1	0	0		
出	費	附属機関委員	1	0	0		
ш		人件費計	2,806	1,994	2,750		
	物件	-費計	18,129	53,432	20,712	26,121	79%
		歳出計	20,935	55,426	23,462		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
		出金	0	0	0	0	
歳	受益	·者負担(使用料·手数料)	22,758	14,638	14,638	14,638	
入	市債	i	0	0	0	0	
	その		0	7,862	8,386	9,500	
		歳入計	22,758	22,500	23,024	24,138	
		一般財源	<b>▲</b> 1,823	30,932	<b>▲</b> 2,312	1,983	

# 5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>設置後、33年が経過し老朽化が進んでいるが、保全計画をはじめ、適切な管理に取り組むとともに、現場とも十分にコミュニケーションを取りつつ、 維持管理に務めた。

# 6. 今後の方向性 区分 現

今後の 施設保全計画に基づく、エレベーター、外壁更新を実施するとともに、引き続き、市場関係者をはじめ現場職員とも情報共有しながら適切な維持管理 取組方針に努めていく。

事	<u>务事</u>	業実績	責測定調:	書														
事	務事業	業名称	商店街整備	計画等認	定事業													
	測定年	丰度	2021	(R3)年度	:		部	観	光にぎわい	/部	課	Ī	商工振興課					
市長	公約	上の関係	所信表明	]		市政運営方針	R2		R3		R4							
				本目標		4.地域資源を生			がみなぎる	るまち								
総	合計画	画体系		策目標		21.地域産業が		開されるまち										
4 7	F 7/5 7	- ** O IIII		行計画名		21-2.商業の活	性化											
1. 픸	手務手 種类	事業の概		見サービス		#±##		-1 E:252.+C	1971年来		豆八		非選択的事	1次市光				
	事業其		11112		[19)年度	特性	年度	→   →   →   →   →   →   →   →   →   →	的事業		区分		<b>非迭</b> 机的事	年度まで				
	<u>サイン</u> 艮拠法		中小小売商		1137   12	•	十尺	<u>i i i i i i i i i i i i i i i i i i i </u>					i	TRAC				
		金名称	1 -4 -4 701642	NIXX III						サンセット			~					
		機関名称								72 271								
121171	1-13/1-43/1/	XIXI II 111	メインター	-ゲット	市内の	商店街												
	<del></del>	. ~	サブター		1131 30>	101/11/21												
	事業対	付象	ターゲットが															
			題		法令に	基づき手続きを	実施する必	必要。										
			ターゲットが	抱える課														
			題															
	めざす あるべ																	
		と安決した状	法令に基づい	いた適切が	は運用が	行えている。												
( p)( A	態																	
	事業概要 アーケード、街路灯、その他の施設又は設備を設置する法人格を有する商店街振興組合等の団体に対して商店街整備計画等の認定を行																	
	j.																	
2. 🗆	コジッ	クモデル	及び指標語	设定														
					トカム				プット				プット					
				(石里	効果)			(	結果)			(活	動)					
	ジック	モデル					帝古廷敕	備計画等を記	刃字小ス		商店街整備計画等を受け付ける。							
							何	開司 四守で記	心圧りる。		间泊均金》	用司 四 守てご	えり刊りる。					
				구너	トカム			구스I	トプット			イン	プット					
					効果)				結果)				i動)					
	+6+	標説明					商店街整備	備計画等の	忍定件数		商店街整備	#計画等の	受付件数					
	111	示武功																
					単位	<u></u>			単位	件			単位	件				
指揮種類		標種類						加することが.				ロすることが」	1					
標設	指	日保	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5				
設定	標数	(見込					1	1	1	1	1	1	1	1				
	値	実績					0	0			0	0						
							<u> </u>		<u> </u>  }%		1		<u>l</u> )%	0%				
	诗	を は は は は は は は は は は は は は は は は は は は																
	達	成度																
							商店街か			<b>ж</b>	商店待かる	うまa 盟 怒 がナ						
		分析					商店街を含	含む開発がた		め	商店街を含	含む開発がた		,				

3. 人員体制	(人)
	R3
正職員(再任用)	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、冉任用、任期付」の人件質については、人員配置をもとに平均人件質を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」 欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に

充当されるものも含まれています。 (千円)

			R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	80	0	0		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
歳	件	特別職非常勤	1	0	0		
出	費	附属機関委員	_	0	0		
ш		人件費計	80	0	0		
	物件		0	0	0	0	_
		歳出計	80	0	0		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
	府支		0	0	0	0	
歳		者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
入	市債		0	0	0	0	
	その		0	0	0	0	
		歳入計	0	0	0	0	
一般財源			80	0	0	0	

# 5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>商店街を含む開発がなかったため、申請が発生しなかった。

6. 今後の方向性 区分 現 現状維持

今後の 申請があった際には、適正に審査し認定を行う。 取組方針

車系	恢	主:	<b>坐</b> 字 约	吉訓史部	建												
	_		<del>末 天</del> 取 名称	<b>績測定調書</b> 商店街等活性化促進事業(補)													
		定年			21(R3)年度	- / (1111)	当初	部	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			課		商工振興課			
			<u>〜</u> :の関係	所信表	. , , , , , ,	F	市政運営方針	R2	1942	R3	- 17	R4					
11-22-11-32-1-31-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-1				基本目標 4.地域資源を					が集い活力		まち	111					
総	合	計画	<b></b> 体系		施策目標		1.地域産業が		見されるまち								
4 급	<b>=</b> 3	<b>攻</b> 市	業の概		行計画名	2	1-2.商業の活	性化									
1. 月	尹 !	伤 <del>手</del> 種類			民サービス		特性		選択自	り事業		区分		一般事績	条事業		
	事	業期	-	2006(H18)年度				年度	~	<b>3</b> 3 3 1 2				,50,7.1	年度まで		
		処法*					<b>美補助金交付</b>	要綱/枚方ī	市商店街等活								
			金名称	商店街等活	5性化促進事	¥業補助金	<u>Ż</u>				サンセット	2021 (F	R3)年度	<del>~</del> 2023	(R5)年度		
関係	<b>[14]</b>	丁禹俄	関名称	J / ` . わ	ーゲット	市内の商	<b>  </b>										
					ーゲット	1月17月17月1	/白1月										
	事	業対	象	ターゲットが抱える課 空き店舗の発生や後継者の不足により店舗が減少している。また、空き店舗等の増加から客足が遠のくなどの影響													
				문	<b></b>	がある。	7022 ( 007)		0.374410.77			C/H HIN 13	H.V 2 H.				
				ターゲットが抱える課題													
			あるべき			でき広舗が	湖小1 商店	街の活性ル	/が図られる"	トンで 立安	の増加や	新規店舗の	出店かどに	つかがり商口	古街の活性		
姿(誤		りが角 状態	解決した	補助金の活用により、空き店舗が減少し、商店街の活性化が図られることで、来客の増加や、新規店舗の出店などにつながり商店街の活性 化が図られる。													
		Miss.	,	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・													
				るとともに、	地域コミュニアイの担い手でもめる間店街等を文援することにより、地域や間店街等の主体的取組みを髏放し、変遷する消費者ニースに応え るとともに、新たなニーズを発掘しうる商業の集積を図る。 中長期的に集客を確保し、商店街等の活性化又は再生を図る「オンリーワン商店街創造事業」、印刷物、ホームページその他の媒体を用い												
							封等の活性化 又はそのため										
	事	業概	要	び商店街等	等の振興を目	的とする	販売促進事業	業」、商店街	「等の魅力をi	高めるための	の共同整備	等の設置又	は補修等を	行う「共同部	设備等ハー		
							安心の確保及 所店街等や商										
				舗に店舗を	誘致するこ	とを目的と	したチャレンジ										
					って商店街	などを支援	₹o										
2. 🗆	コ <u>シ</u>	ジック	フモデル	及び指標													
					アウト (活動	·カム 効果)			アウト (活動	·プット 結里)				プット 動)			
					(石刻	<u> </u>		10-14									
;	ジ	ックモ	≘デル	商店街の沿	5性化が図ら	れる。			舌用により、中 と実施する。(			商店街等活性化促進事業補助金の交付を決					
				THE THE TEXT IN	121000	.,		造事業)	- > < > < > < > < < > < < < < > < < < <		I   I   I   I   I   I   I   I   I   I	定する。(オンリーワン商店街創造事業)					
						・カム				ブット		インブット					
	指標種類				(活動	効果)			(活動	結果)		(活動)					
				来街者数の	)増加率 'ベント等実力	布時 /亚	<b>芦畦(</b> 久年)		業実施件数(	オンリーワン	商店街創	商店街等活性化促進事業補助金交付決定件					
			票説明	昇山氏: 1   ×100]	▽□守天	⊠啊/ 干↑	(十日) では	造事業)				数(オンリーワン商店街創造事業)					
11-						単位	%	<u></u>		単位	件	単位					
指標			票種類	増加 R2	することが良		る指標 R5		口することが良		指標 R5	增加 <b>R2</b>	ロすることが.	1	指標 R5		
設定		指標「	日標		R3	R4		R2	R3	R4			R3	R4			
定	数	数	(見込 み)	103	103	103	103	7	7	7	7	7	7	7	7		
	L	値「	実績	109	100			2	1			2	1				
	F	達	成度	where there is		7%	- D/987 > ~	alayer types	14		1/407.) —	14%					
	分析		·析		ウイルス感染 おりイベント				ウイルス感染 の活動が鈍			新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、商店街の活動が鈍化したため、事業実施					
					数が伸びな				び悩んだと考	えられる。	//////	件数が伸び悩んだと考えられる。					
					アウ				アウト			インプット					
				(活動	刈未)		補助金の酒	<mark>(活動</mark> 舌用により、F	[]刷物、ホー	-ムページ	(活動)						
ロジ	ブツ	クモ	デル②	帝に生のと		th Z		その他の始	某体を用いて	商店街等を	効果的に	商店街等活	舌性化促進	事業補助金	の交付を決		
					5性化が図ら	14100		構築を行う	スはそのため 事業を実施 <sup>・</sup>			一定する (商店街DDソフト重要)					
アウトカム								事業)	アウト		<u> </u>	インプット					
					(活動				(活動			(活動) 商店街等活性化促進事業補助金交付決定件数(商店街PRソフト事業)					
				来街者数の				ļ									
		指標	票説明		ベント等実力	施時/平常	常時(各年)	補助金事業	業実施件数(	商店街PRン	ノフト事業)						
				×100]					1	出任	件						
指標			票種類		1することが且	単位			叩することが良	単位 臭いとされる	指標		ロすることが.	単位 良いとされる			
標設定②		指,		R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5		
		標数	(見込	103	103	103	103	6	6	6	6	6	6	6	6		
<b>(</b>		値	実績	109	100			4	3			4	3				
	F	達	成度		97	7%			50	0%	1		5	50%	1		
	ľ			新型コロナ	ウイルス感染	と症拡大の	影響を受	新型コロナ	ウイルス感染	と症拡大の いっこう	影響を受	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受					
		5	分析	け、予定ど:	おりイベント	等が行えた		け、商店街	jの活動に制	限があった	ため、事業	け、商店街の活動に制限があったため、事業					
				め、米街者	数が伸びな	かつて。		天他件数7	が伸び悩んた	と考えられ	<u>ం</u>	天他忤数为	21甲ひ悩ん7	び悩んだと考えられる。			

				アウト (活動	<b>カム</b> 効果)				・プット 結果)		インブット (活動)				
ロジックモデル③			商店街の沿	5性化が図ら			るための共	品により、配同整備等の	商店街等の規設置又は補設備等ハード	修等の事	商店街等活性化促進事業補助金の交付を決定する。(共同設備等ハード整備事業)				
				アウト (活動	<b>↑</b> カム 効果)				·プット は果)			イン (活			
15	指標	票説明	来街者数の 【算出式:イ ×100】				補助金事業 備事業)		共同設備等		商店街等活性化促進事業補助金交付決定件数(共同設備等ハード整備事業)				
指標	뱐	票種類	抽扣	]することが且	単位	% 担任 (番	14441	ı-ナスァレボ F	単位	件 性	増加することが良いとされる指標				
設	指	不作王 天只	R2	R3	R4	1日1宗 R5	R2	R3	R4	1月1宗 <b>R</b> 5	R2	R3	R4	71日1宗 R5	
定 ③	標数	目標 (見込	103	103	103	103	3	3	3	3	3	3	3	3	
3)	値	実績	109	100			2	2			2	2			
	達	成度			7%			6'	7%			67	7%	•	
	5	分析	け、予定ど:	ウイルス感染 おりイベント 数が伸びな	等が行えな; かった。	影響を受かったた		れたと考え		どおり適	設備の補修などの維持管理が予定どおり適 正に実施されたと考えるられる。				
				アウト (活動					·ブット ·結果)			イン:			
ロジ	ックモ	デル④	商店街の沿	5性化が図ら			の確保及び	品用により、Pi が魅力の向」	寄店街等の記 上のための後 (街路灯電気	<b>可路灯維持</b>	(活動) 商店街等活性化促進事業補助金の交付を決定する。(街路灯電気代補助事業)				
				アウト (活動					·プット  結果)		インプット (活動)				
	指標	票説明	来街者数の 【算出式:イ ×100】	)増加率 イベント等実力	施時/平常	時(各年)	補助金事業	美実施件数(	街路灯電気	代補助事	商店街等活性化促進事業補助金交付決定件数(街路灯電気代補助事業)				
指標	+64	票種類	単位 % 増加することが良いとされる指標				1444	1-1-ファ L-Aご F	単位	件	<b>単位</b> 件 増加することが良いとされる指標				
設	<u></u>	示性短	平均 R2	19 ることから R3	せい <u>とされる</u> R4	担保 R5	昭加 R2	19 ることかり R3	良いとされる R4	扫棕 R5	昭加 R2	19 ることかり <b>R3</b>	えいとされる <b>R4</b>	相保 R5	
定(4)	標数	目標 (見込	103	103	103	103	8	8	8	8	8	8	8	8	
	値	実績	109	100			7	7			7	7			
	達	成度	free metal		7%	74400 > -		88	8%			88	3%		
	5.	分析	け、予定ど:	ウイルス感染 おりイベント 数が伸びな	等が行えな かった。			ため、補助作	れた際に、 件数が減少		一部商店街 撤去された				
				アウト (活動	カム 効果)				·プット  結果)		インプット (活動)				
ロジックモデル⑤			商店街の沿	5性化が図ら	かれる。		店街等と近	接する大型	以上の商店 店舗が共同 (商店街共同	でイベント	商店街等活性化促進事業補助金の交付を決 定する。(商店街共同活性化事業)				
	アウトカム (活動効果)								·プット は果)		インプット (活動)				
指	指標	票説明	来街者数の 【算出式:イ ×100】	)増加率 イベント等実力	施時/平常 単位	時(各年)	補助金事業	美実施件数(	商店街共同	活性化事件	商店街等活性化促進事業補助金交付決定作数(商店街共同活性化事業)				
標		票種類		することが良	良いとされる	指標			良いとされる	指標		]することが』	良いとされる	指標	
:設定⑤	指	日標	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	
	標数は	(見込 <i>み</i> )	103	103	103	103	2	2	2	2	2	2	2	2	
	値を	実績 成度	109	100	7%		0	0	10/		0	0	0/.		
		分析	97% 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、予定どおりイベント等が行えなかったた								ト実施にか	ト実施にかかる商店街間の調整が困難であっ			
			め、米街者	数が伸びな	かつた。		ににめ、争	果夫他につ	ながらなかっ	ノに。	たため、事業実施につながらなかった。				

				구스I	トカム			アウト	・プット		インプット				
				(活動				(活動	(結果)				うり <sup>に</sup> 動)		
ロジ	ックモ	デル⑥	商店街の活	5性化が図ら	っれる。		補助金の活用により、空き店舗に店舗を誘致することを目的としたチャレンジショップや交流施設若しくはコミュニティ施設の運営またはそのPRを行う事業を実施する。(空き店舗活用事業)				商店街等活性化促進事業補助金の交付を決 定する。(空き店舗活用事業)				
					トカム  効果)				·プット  結果)		インプット (活動)				
	指	標説明	来街者数の 【算出式:イ ×100】	)増加率 イベント等実力	施時/平常		補助金事業	美実施件数(	空き店舗活		商店街等活性化促進事業補助金交付決定件数(空き店舗活用事業)				
指	11-	1本 14 北丁	19 <del>4</del> 4-	- Fa = 1 1/1 i	単位	%	単位 件 増加することが良いとされる指標				1944	. La = 1 101	単位	件	
標	<u>指</u> 指	標種類	增加 R2	コすることが且 R3	支いとされる R4	指標 R5	增加 R2	することか! R3	えいとされる R4	指標 R5	增加 R2	することか」 R3	良いとされる R4	指標 R5	
設 定 ⑥	標数	(見込	103	103	103	103	1	1	1	1	1	1	1	1	
0	値	実績	109	100			0	1			0 1				
	這	<b>述成度</b>		9'	7%			10	0%			10	00%		
	:	分析	け、予定ど:	ウイルス感染 おりイベント 数が伸びな	等が行えなる		空き店舗活 案型事業を		直し、「まち	づくり」提	空き店舗活 案型事業を		L直し、「まち	づくり」提	
					トカム  効果)				·プット  結果)				プット ·動)		
ロジ	ックモ	<b>゠</b> デル⑦	商店街の活	5性化が図ら	っれる。						語 商店街等活性化促進事業補助金の交付を設定する。(販売促進事業)				
					トカム  効果)				·ブット は果)				プット 動)		
	(活動効果) 来街者数の増加率 【算出式:イベント等実施時/平常時(各年) ×100】					時(各年)	補助金事業	美実施件数(	販売促進事	<b>「業</b> )	商店街等活性化促進事業補助金交付決定件数(販売促進事業)				
指		I T			単位	%			単位	件			単位	件	
標設	指標種類 増加することが良いとされる指標 指 R2 R3 R4 R5 標 (見込 103 103 103 103						R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	
定⑦							112	110	1,11	110	112	110	1(1	110	
	値 実績 109 100														
	這	成度		9'	7%								·		
	:	分析	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受			事業区分廃止				事業区分廃止					

3. 人員体制	(人)
	R3
正職員(再任用)	0.97
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、冉任用、任期付」の人件質については、人員配置をもとに平均人件質を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」 欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に

充当されるものも含まれています。 (チ円)

			R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	8,017	5,583	7,621		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
歳	件	特別職非常勤	_	0	0		
出	費	附属機関委員	-	0	0		
ш		人件費計	8,017	5,583	7,621		
	物件	-費計	9,219	5,903	6,962	11,086	63%
		歳出計	17,236	11,486	14,583		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
		出金	0	0	0	0	
歳	受益	·者負担(使用料·手数料)	0	0	0	0	
入	市債	į	0	0	0	0	
	その		0	0	0	0	
		歳入計	0	0	0	0	
		一般財源	17,236	5,903	6,962	11,086	

## 5. 総括的分析

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、商店街の活動に制限があったため、多くの事業区分で事業が実施されなかった。R3年度は新たにま <mark>総括的分析</mark>ちづくり提案型事業(空き店舗対策事業)を構築し、宮之阪中央商店街より提案のあった「空きテナントリノベーション」を採択。R3,12,1に商店街内に 創業支援施設が開設された。

6. 今後の方向性 区分 見直し

今後の 補助金の対象行為に新たにデジタル化の取り組み、キャッシュレス導入支援等を加えるとともに、まちづくり提案型事業として小学生を対象とした創取組方針 業教育「空き店街空き店舗デザイン提案事業」実施に向けて取り組む。

事系	务事	業実績	実績測定調書													
事	務事	業名称	枚方市商業	美振興事業	補助事業											
	測定	年度	202	1(R3)年月	Ę		部	観	光にぎわい	部	課	P	- 南工振興課			
市長	公約	との関係	所信表	明	市	i政運営方針	R2		R3		R4					
			į	基本目標	4.:	地域資源を生	とかし、人々	が集い活力	がみなぎる	まち						
総	合計i	画体系		施策目標	21	.地域産業が	活発に展開	されるまち								
		- VIC - 10		行計画名	21	-2.商業の活	性化									
1. 事		事業の概		□ 11 12×		4+ 44		7 LT 22/	L <del>- L-</del> 씨스		- A		én. <del>de</del> ∀	r <del>- 1</del> r 11k		
	種類 事業類		巾.	民サービス	118)年度	特性	年度	選択的	り争業		区分		一般事務	年度まで		
		· 令等	決裁	2000 (1	110) 平皮		十尺							十及より		
		金名称	枚方市商業	(振爾重業	補助全					サンセット	2020 (E	(2)年度	2022 (	R4) 年度		
15-43 101	14 1 113 - 2.	機関名称	(人) 中间末	以光子不	加矽亚					72 671	2020 (1	(2) +/2	2022 (	(1) 十/文		
天	1111 /(両1	及 因 口 小	メインタ	_ <i>L</i> _w_	市内の商	*田休										
			サブタ-		川ルリック間:	未凹冲										
:	事業	対象	, , ,	, , ,												
			ターゲットが抱える課 商業振興および育成事業等を実施する際、経済的な負担が発生する。													
			<mark>ターゲットが抱える課</mark>													
			是													
	かざす あるべ			************************************												
		き安決した状	商業団体の	業団体の経済的な負担が軽減され、取り組み内容が充実し、市内の商業団体の活性化が図られている。												
( IPING	態															
			市内の商業	き振興に資	することを目	的に、市内の	)商業団体が	『商業の振興	興および育.	成事業等を実	<b>実施した場合</b>	た枚方市商	<b>新業振興事</b>	業補助金を		
			交付する。													
	事業	<b>評</b>	主な実施事	工業												
	T-/K1	<i>"</i> "	<ul><li>①枚方市商</li></ul>	①枚方市商業まつり大売出し事業:小売商業活動の活性化および消費者への還元を目的とし、市内全域での大売出し事業を実施。 ②ひらかたまちゼミ事業:市内の商店主が専門の講師となってプロの技術を顧客に提供し、信頼関係を構築することで商店街への来街者の												
								ってプロの技	を である と でんけい とうしゅう とうしゅう とうしゅう はんしょう はんしょ はんしょ はんしょう はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ	に提供し、信	頼関係を構	築することて	商店街への	)来街者の		
				-	:店性化を促	進する事業。										
2. 🗆	ラジッ	クモデル	<b>及び指標</b>	設定												
					トカム			アウト				イン				
				(沽動	前効果)			(活動	結果)		(活動)					
	ジック	モデル	市内全域に	おける商店	吉街・市場等	の活性化	補助金の温	用により商	業の振興お	よび育成	수 씨는 나는 나니 나	1 А. ш4	1.2 M + 1.2			
			が図られる。	)			等の事業を		.,,	1477	冏美振興作	前助金の交付	丁を次定する	)		
								<b></b>	<del>-</del>			٠	<b>.</b>			
					<b>トカム</b> 助効果)			アウト (活動				イン <sup>*</sup> (活				
			来街者数の		37737K7			(14 24)	442K/			171	243/			
	110	ITT = V = D			の来街者数	/同年平常	補助金事業	生宝施件数			商業振興事	¥補助金 <i>0</i>	) 交付決定(	<b>生数</b>		
	指	標説明	時(事業非				1113-23-21-21	C) CNE   1   30C			1117/01/2/2/3	- >IC 1111->4-312-1	, JC11100,C1	1 200		
					単位	%		1	単位	件			単位	件		
指	指	標種類	増加	することが	良いとされる		増加	することが良			増加	]することが月				
標	指		R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5		
設定	標	日標(見込	103	103	103	103	1	2	2	2	1	2	2	2		
٨	数 値	<i>7</i> L)			100				_							
		実績	103.50	101.10			1	2	001	1	1	2	001			
	į	成度			98%			10	0%			10	0%			
			新型コロナ	ウイルス咸	込症拡大の	影響を受け	コロナ咸洗	扩大状况等	を踏ます、	オンラインを	ンを市内商業団体より当初予定された事業に係る					
分析 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け コロナ感染拡大状況等を踏まえ、オンラインを 市内商業団体より当初予定され 来街者数が伸びなかった。 コロナ感染拡大状況等を踏まえ、オンラインを 申請が行われた。 申請が行われた。							, ALC40/C	ナ木にぶる								
		114/14 / Was 1 / Cas 1														

3. 人員体制	(人)
	R3
正職員(再任用)	0.40
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、冉任用、任期付」の人件質については、人員配置をもとに平均人件質を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」 欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に

充当されるものも含まれています。

			R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	2,405	1,595	3,143		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
歳	件	特別職非常勤	_	0	0		
出	費	附属機関委員	_	0	0		
ш		人件費計	2,405	1,595	3,143		
	物件		1,870	1,829	1,949	3,580	54%
		歳出計	4,275	3,424	5,092		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
	府支		0	0	0	0	
歳	受益	者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
入	市債		0	0	0	0	
	その		0	0	0	0	
		歳入計	0	0	0	0	
		一般財源	4,275	1,829	1,949	3,580	

# 5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>コロナ禍により多くの地域や事業者が大きな影響を受けており、全国のまちゼミ実施関係者が連携し、日本全体で一斉に実施するまちゼミに市内経 | 済団体が参画し、11月1日から30日に60講座を開講したほか、第56回商業まつりを開催し、来街者の増につなげることができた。

6. 今後の方向性 区分 現 現状維持

今後の 取組方針

補助金が効果的に活用され、市内商業の活性化につながるよう引き続き取り組んでいく。

-	多宝 宝宝	責測定調	書														
	務事業名称			<b></b> 2.	業(市内事業	<b>全</b> 者支援事業	£)										
	測定年度		1(R3)年度		木 (川) [ ] 尹 木	部		光にぎわい	が	課		商工振興課					
	公約との関係	所信表明		-	政運営方針	-i-	1967	R3	нь	R4	'	11 - 100 / N/K					
I IX	ムー・コー・フトラー・ハー・ストー・ストー・ストー・ストー・ストー・ストー・ストー・ストー・ストー・スト		基本目標		也域資源を生		が集い活力		うまち	141							
総	合計画体系	扩	拖策目標		地域産業が			, , ,									
_	75 <del>- 1</del> 24		行計画名														
. 事	耳務事業の概 種類		<b>ミサービス</b>		特性		7 CH 452	勺事業		区分		一般事務	文市坐				
		1111	• •	2020年度)	村注	年度	<b>达</b> 机印	り尹耒		ムガ		一叔尹的	年度まで				
	拠法令等	緊急融資信			拡大防止飲1		事業、小規模	莫事業者事	業継続支援会	6、枚方市飲	食店等感染	症対策備品	1 2 4 - 1 -				
関係	補助金名称								サンセット			~					
[係	附属機関名称									·		! <u> </u>					
		メインタ・	ーゲット	新型コロナ	ウイルス感染	<b>染症の影響</b> を	受けている	市内事業	者								
4	事業対象	サブター		全市民													
			_			染症の影響で、売り上げが減少し、また行政機関からの要請等により対策を講じるための費用											
		ターケットな		負担が生じ		染症の影響で、安心して買い物や食事する機会が減少している。											
- داد	ト次 ナフジナ	が可しった。				R症の影響で、女心して貝が物で良事する機云が微少している。 上げが減少した事業者に対して、適切な支援が継続的に実施される。また、経済活性化を											
-	状態)		」、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を行っている店舗を増やすことで、市民に地域の商店街などで安心して買い物や食事を楽し んでもらえる状態。														
		コロナ禍が長期する中、国の支援制度では行き届かないところへの市独自の支援として、以下の事業を実施する。															
		・「事業者支援総合相談窓口」を設置し、「セーフティネット保証4号」「セーフティネット保証5号」「危機関連保証」といった一般保証とは別构の保証の対象とする資金繰り支援を実施。 ・「感染拡大防止飲食店サポート事業」として、市内におけるクラスター発生等による感染者数のリバウンド防止を目的として、調査員が市内															
					ば状況に応じ	てアドバイス	を実施する	とともに国・	・府を含む各	種支援策を	<b>周知すること</b>	で、各店舗	の感染防				
	- Alle 1007 -	飲食店を訪問し、感染症対策実施状況に応じてアドバイスを実施するとともに国・府を含む各種支援策を周知することで、各店舗の感染防止対策の取り組みをサポートする。 ・「緊急融資信用保証料補給金事業」として、市の認定を受け、大阪府の新型ウイルス感染症関連融資において400万円以下の融資実行を															
+	事業概要	受けた事業	者に対し、	信用保証協	会へ支払っ	た信用保証	料を10万円	を限度にな	を付を行う。								
		<ul><li>新型コロナ</li></ul>	ウイルス感	染症により によってことの	影響を受けて	いる市内の	感染症対策	店を支援	するとともに、 影響が長期化	地域におけ	る消費を喚	起・下支える	トるため、				
		だけ お付置	『品券の発	付を付りもい をしく減収した	)。めわせ ( 、 た生活凩錠+	新型コロア    帯) に対し	リイルス感染 その実情を	と胚による類と踏まえた。	影響か長期10 生活の支援を	19 る甲で、 -行う観点か	区川停世帝 ら. 同商品券	(2021年度1 ※を無償配a	土氏祝非 旨する。				
		·小規模事	業者の事業	と 継続支援の	ため「小規模	莫事業者等?	事業継続支	援金」の支	給などを行う	0							
									こおいて、新型 ーターの購入								
_	ジックモデル			グト中 (CX井/へ)	ンバニクトリ女が以行	事取ノイハ	~ y 、)	7 1 11	プ マノ州サノ、	11、亚汉 0.2	241 V) J (J (Z )	貝貝尼訳で	間切りつ。				
	シックモテル	ノ及い指標		1 <del>1</del> 1		I	고스니	<b>-</b> %1		1	/\	<b>-</b> °1					
				トカム カ効果)			アウト (活動					プット ·動)					
	<b>ジックモデル</b>	タノの車坐		受けることか	ジブキアしょ	亡却の効果			タノの車类	奴汝的士	爰を必要とす		ラウス国				
		多くの事業を	白か又抜を	文りることが	102(11	者が申請を			多くの事業		をを必安とり てもらうための						
		- 0	구스	トカム			アウト			, ,,=,,,,			_,,,,				
			(活動	効果)			(活動			インブット (活動)							
			査における	る支援を受け						20 . 2.			LE				
	指標説明			支援策を受い 向調査に回		事業者等の	支援事業に	二対する申	請件数	ボスター・ラ	チラシの配布 その状	件数及び窓	ミロや 訪問				
	ולישתוחו	者数×100】		円明担に口	合しにず未					4 COMEN	く一致						
+1-:				単位	%			単位	件			単位	件				
指標	指標種類	増加 R2	,	良いとされる R4	41111111	増加 R2	することが且 R3		5指標 R5	埋刀 R2	<b>ロすることが</b> ほ						
設	指標「日保		R3		R5			R4			R3	R4	R5				
定	数(見込み)	80	80	80	80	3,400	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000				
	値 実績	0	21	1		513	1,744		1	5,767	5,010						
	達成度		2	26%	•		35	5%	1	İ	10	0%	•				
		経済動向調	査は様々フ	な業種から回	回答いただ	取 乌 耐水 层	÷田和雲水小	14000000000000000000000000000000000000	美の申請が想	トルタノの目	大学   大学   大学	でょう/ニモ 油ニッ	トン時かが				
	分析	いたおり、市		を受けた事業	業者は想定	窓は関連に	i用体証件的 いった。	市和金尹耒	ミック中 調が出	んだ。	事業者に支払	友が11さ仮る	)より取り社				
		より少なかっ				, 2017 2 - 31											
				トカム			アウト (活動						インプット				
		(活動効果)					(/白 刬	和木		<b>車業老</b> 事			(活動)				
ロジ	ックモデル②	タノの車業:		多くの事業者が支援を受けることができてい						事業者支援総合相談窓口で相談を受け付け							
ロジ	ックモデル②	多くの事業る。		ご受けることが		受付に対し、適切に対応する。				る。 インプット							
ロジ	ックモデル②		者が支援を <b>アウ</b>	トカム		受付に対し	アウト	プット		る。		プット	を受け付け				
ロジ	ックモデル②	る。	者が支援を <b>アウ</b> ( <b>活動</b>	トカム b効果)		受付に対し		プット		<b>る。</b>			を受け付け				
ロジ	ックモデル②	る。 経済動向調	者が支援を <b>アウ</b> (活動 査における	トカム 加 <b>効果</b> ) 3支援を受け	た事業者		アウト (活動	·プット 結果)		る。 -		プット	を受け付け				
ロジ	ックモデル②	る。 経済動向調 の割合【算品	者が支援を アウ (活動 査における 出式:市の	トカム b効果)	ナた事業者 ナたと回答		アウト	·プット 結果)	-数			プット 動)					
		る。 経済動向調 の割合【算品	者が支援を アウ (活動 査における 出式:市の 数/経済動	トカム 加効果) る支援を受け 支援策を受け 向調査に回	けた事業者 けたと回答 答した事業		アウト (活動	・プット 結果) 窓口対応件			(活	プット 動) 窓口受付件	数				
指	指標説明	る。 経済動向調の割合【算は した事業者 者数×100】	者が支援を アウ (活動 査における 出式:市のう 数/経済動	トカム 加効果) る支援を受け 支援策を受け 向調査に回 単位	けた事業者 けたと回答 答した事業 8	事業者支援	<b>アウト</b> ( <b>活動</b> 疑総合相談窓	・プット 結果) 窓口対応件 単位	件	事業者支持	(活 爰総合相談領	プット 動) 密口受付件	数 件				
指標設	指標種類	る。 経済動向調の割合【算は した事業者 者数×100】	者が支援を アウ (活動 査における 出式:市のう 数/経済動	トカム 加効果) る支援を受け 支援策を受け 向調査に回	けた事業者 けたと回答 答した事業 8	事業者支援	アウト (活動	・プット 結果) 窓口対応件 単位	件	事業者支持	(活	プット 動) 密口受付件	数 件				
指標設	指標證明 指標種類 指標 [日辰]	る。 経済動向調 の割合【算L した事業者 者数×100】 増加 R2	者が支援を <b>アウ</b> (活動 計査における 出式:市のう数 大経済動 トラスト 大名とが、 R3	トカム 対効果) る支援を受け 支援策を受い 向調査に回 単位 良いとされる R4	けた事業者 けたと回答 答した事業	事業者支援 増加 R2	<b>アウト</b> (活動 経総合相談系 することが長 R3	プット 結果) 窓口対応件 単位 まいとされる R4	件 5指標 R5	事業者支持 増加 R2	(活 受総合相談系 ロすることが B R3	ブット 動) 窓口受付件 単位 良いとされる R4	数 件 指標 R5				
指標	指標説明 指標種類 日見込	る。 経済動向調 の割合【算 した事業者 者数×100】 増加 R2 80	者が支援を アウ (活動 計査における 出式: 市のう数/経済動 となったが、 R3 80	トカム 対効果) る支援を受け 支援策を受け 向調査に回 単位 良いとされる	けた事業者けたと回答答した事業	事業者支援 増加 <b>R2</b> 80	<b>アウト</b> (活動	プット 結果) 窓口対応件 単位 もいとされる	件 S指標	事業者支担 増加 R2 4,000	(活	プット 動) 窓口受付件 単位 えいとされる	数   件 指標				
指標設	指標證明 指標種類 指標 [日辰]	る。 経済動向調 の割合【算L した事業者 者数×100】 増加 R2	者が支援を <b>アウ</b> (活動 計査における 出式:市のう数 大経済動 トラスト 大名とが、 R3	トカム 対効果) る支援を受け 支援策を受い 向調査に回 単位 良いとされる R4	けた事業者 けたと回答 答した事業	事業者支援 増加 R2	<b>アウト</b> (活動 経総合相談系 することが長 R3	プット 結果) 窓口対応件 単位 まいとされる R4	件 5指標 R5	事業者支持 増加 R2	(活 受総合相談系 ロすることが B R3	ブット 動) 窓口受付件 単位 良いとされる R4	数   件 指標   R5				

R2年度と同様の体制を構築したが、国・府・インターネット等での情報提供体制があったことから大幅に減少した。

R3年度はプレミアム付商品券に係る相談により大幅に増加した。

達成度

分析

経済動向調査は様々な業種から回答いただいたおり、市の支援策を受けた事業者は想定より少なかった。

19		インブット (活動)			ブット 結果)	アウト (活動				アウト (活動					
接換数  (活動機果) (活動機果) (活動  (活動) (活動) (活動) (活動) (活動) (活動) (活動) (活動)				2.予防対策	員による感染			ゔできてい	受けることが	者が支援を		7モデル③	ロジ		
指標説明   経済動向副志における文麿を受けた事業者の別会(新生元・中央を受けたし事業者を受けた)   選修   理校   作   理がすることが良いされる指揮   理   理   理   理   理   理   理   理   理															
接 指標模類 増加することが良いとされる指標 増加することが良いとされる指標 理加することが良いとされる指標 理加することが良いとされる指標 理加することが良いとされる指標 理加することが良いとされる指標 理加することが良いとされる指標 理加することが良いとされる指標 理加することが良いとされる指標 理加することが良いとされる指標 理加することが良いとされる指標 理加することが良いとなれる指標 理加することが良いとされる指標 理加することが良いとされる指標 理加することが良いとされる指標 理加することが良いとされる指標 理加することが良いとされる指標 理加することが良いとされる指標 理加することが良いとされる (活動効果) (活動結果) (活動結果) (活動計果) (活動計算) (活動計算) (活動計算) (活動計画)とおうい良いとされる特別 (利力によいるの、対しによいるの、対しによいるの、対しによいるの、対しによいるの、対しによいるの、対しによいるの、対しによいるの、対しによいて、対しによいによいて、対しによいによいて、対しによいによいて、対しによいによいて、対しによいによいて、対しによいによいによいによいによいによいによいによいによいによいによいによいによいに			訪問員によ	数			訪問員がア	けたと回答	支援を受けて援策を受け	間査における 出式:市の支 数/経済動同	の割合【算した事業者	指標説明			
接 情			136 -			1.4-1.1	136				1364-	12.1至7千少丁	指		
度 (3) (4) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表													標业		
値         実稿         0         21         815         1,916         1,221         3,720         6           分析         経済動向調査に様々な業種から回答いただいたおいます。 (活動効果)         経済動向調査に様々な業種から回答いただいまりやなかった。 (活動効果)         実施での再調査の結果、対象店舗数が大幅に増加したことによる。         実施での再調査の結果、対象店舗で増加したことによる。         インフット (活動結果)         インフット (活動結果)         インフット (活動結果)         インフット (活動結果)         インフット (活動が見)         インフット (活動)         インフット (活動が見)         インプット (活動が見) <th< th=""><th>_</th><th></th><th></th><th>_</th><th>-</th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th>目標</th><th>定</th></th<>	_			_	-							目標	定		
分析		3,720	1,221			1,916	815			21	0		3		
分析		186%		7%	13			5%	26		達成度				
(活動効果) (活動効果) (活動結果) (活動制)	店舗数が大幅		数が大幅	人、対象店舗			]答いただ 養者は想定	と受けた事業	市の支援策を った。	いたおり、F	分析				
# 申請に対し、適切に交付を実施する。															
括動効果	事業」の申請を						ぶできてい	7モデル④	ロジ						
指標説明									効果)	(活動					
指標種類 増加することが良いとされる指標 増加することが良いとされる指標 増加することが良いとされる 指		- Will	申請件数		W/I.		交付件数	けたと回答 答した事業	指標説明	+15					
設定(4)     指標			増加			することが月	増加		指標種類	相 標					
(日込 実績 0 21 9 42 9 42       達成度 26% 150% 150% 150% 150% 150% 150% 150% 150												<b></b>	設		
達成度     20%     150%       分析     経済動向調査は様々な業種から回答いただいたおり、市の支援策を受けた事業者は想定おり少なかった。     想定を上回った。       ロジックモデル(5)     多くの事業者が支援を受けることができている。     アウトカム (活動効果)     アウトカム (活動結果)     アウトカム (活動効果)       指標説明     推済動向調査における支援を受けたと回答した事業者数/経済動向調査に回答した事業者数(項別込み)     単位     %       指標標類 増加することが良いとされる指標 増加することが良いとされる場面 (日本	30		198	30	30	28	198	80	80	80	80	(見込			
A			9				9		201		0				
(活動効果) (活動結果) (活動に対している店舗ので生産にいる。   「プレミアム付商品券」が利用される。   コロナ禍の影響を受けている店舗ので生活困窮者への支援として、プロ商品券を発行する。   アウトカム (活動効果) (活動効果) (活動結果) (活動に対して、プロ商品券を発行する。   経済動向調査における支援を受けた事業者の割合【算出式:市の支援策を受けたと回答した事業者数/経済動向調査に回答した事業者数/経済動向調査に回答した事業者数 / 100			5557					業種から回	間査は様々な 作の支援策を	いたおり、F					
アウトカム															
(活動効果) (活動結果) (活動結果) (活動)    経済動向調査における支援を受けた事業者の割合【算出式:市の支援策を受けたと回答した事業者数/経済動向調査に回答した事業者数/経済するに対しているに対しないるに対してはなりではなりではなりではなりではなりではなりではなりではなりではなりではなりで		者への支援として、フ	び生活困算		バ利用される	付商品券」ス	「プレミアム	ぶできてい	受けることが	者が支援を		7モデル⑤	ロジ		
指標説明 の割合【算出式:市の支援策を受けたと回答した事業者数/経済動向調査に回答した事業者を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を															
措標種類     増加することが良いとされる指標     増加することが良いとされる指標       設定     指標種類     R2     R3     R4     R5     R2     R3     R4     R5     R2     R3     R4     R5     R2     R3     R4       定     (見込 2)     80     80     80     -     100     -     -     -     400,000     -       値     実績     0     21     -     99.50     -     359,112		<u> </u>	商品券の発	0/	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	<b>·金</b> 率	商品券の拗	けたと回答 答した事業	接策を受け 対調査に回	出式:市の支 数/経済動同	の割合【算した事業者	指標説明	41-		
設定     指標     R2     R3     R4     R5     R2     R3     R4     R5     R2     R3     R4     R5     R2     R3     R4       (5)     (日込 (日込 (日込 (日込 (日込 (日込 (日込 (日込 (日込 (日込			増加	% 指標		することが『	増加			]することが良	増加	指標種類	指標		
集     (見込 80 80 80 80 80 - 100 400,000 - 400,000 - 100 ま積 0 21 - 99.50 - 359,112												í	設		
<u>値   実績   0   21   -   99.50   -   359,112  </u>		·	_		_			80	80	定 標 (見込 80 80 80 80 80 80					
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					00/		_	値 実績 0 21							
経済動向調査は様々な業種から回答いただいたおり、市の支援策を受けた事業者は想定はぼ想定どおりであった。 はぼ想定どおりであった。 はば想定どおりであった。		90%	100%				業種から回	間査は様々な 市の支援策を	いたおり、F	分析					

				アウト					プット				プット		
ロジ	ックモ	デル⑥	6. 3. 1.386	(活動				(沽虰	l結果) ·		(活動) 小規模事業者等市内事業者に対して枚方市				
	,,,	- / // @	多くの事業る。	者が支援を	受けることが	できてい	申請に対し		付を実施する	る。	新型コロナ	ウイルス感染	と症に係る/	規模事業	
				アウト (活動	効果)				·プット  結果)		インプット (活動)				
	指	標説明	の割合【算	間査における 出式:市の支 数/経済動同	で援策を受け	けたと回答	交付件数				ポスター・ヲ 等での提案	ーラシの配布 学件数	件数及び窓	に口や訪問	
指				-	単位	%			単位	件			単位	件	
標		標種類		することが良		- D - D - D - D - D - D - D - D - D - D		,	良いとされる	* po 10 4 1		することが			
設	指	日信	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	
定	標 数	(見込	80	80	80	80	3,220	5,745	_	_	3,220	3,000	_	_	
	值	実績	0	21			464	1,489			504	3,000			
	達成度         26%           経済動向調査は様々な業種から回答いただいたおり、市の支援策を受けた事業者は想定より少なかった。						26%					10	0%		
												連携して取		うたことによ	
				アウト (活動					・プット  結果)			イン (活	プット ·動)		
ロジ	ックモ	デル⑦	多くの事業る。	者が支援を	受けることが	できてい	申請に対し	、適切に交	付を実施する	<b>3</b> .	市内飲食店等事業者に対して枚方市飲食品等感染症対策備品購入補助金事業の周知行う。				
				アウト (活動	効果)		アウトブット (活動結果)					• • • •	プット ·動)		
	指	標説明	の割合【算	間査における 出式:市の支 数/経済動同	で接策を受け 句調査に回	けたと回答 答した事業	交付件数					ーラシの配布 体数	件数及び窓		
指	+6.	標種類	T <del>-77</del> -4-1-	することが良	単位	% +E+=	199 +1-	1-1-ファ 1.よぎ	単位	件	T <del>F7</del> 4-1-	1・ナファ 1・よぎに	単位	件	
標設	<u>拒</u>	示性知	增加 R2	することから R3	良いとされる:   <b>R4</b>	指標 R5	增加 R2	することか」 R3	良いとされる R4	指標 R5	增加 R2	Iすることが且 R3	えいとされる R4	指標 R5	
定⑦	標(見込		80	80	80	80	198	1,200	_	_	198	2,000	_	_	
•	/)   数   <u>な)</u> 値   実績		0	21			9	213			9	2,010			
	适	成度		26	3%			1	8%			10	1%		
	:	分析	経済動向調査は様々な業種から回答いただいなかり、まの表接等を受けた恵業者は相写				市内飲食店すべてより申請があったとしても 対応できるよう積算したことによる。				関係機関と	連携して取	り組みを進る	うたことによ	

3. 人員体制	(人)
	R3
正職員(再任用)	1.20
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.80
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、冉任用、任期付」の人件質については、人員配置をもとに平均人件質を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」 欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に

充当されるものも含まれています。

			R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	1	34,691	9,428		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	1	0	1,474		
歳	件	特別職非常勤	1	0	0		
出	費	附属機関委員	1	0	0		
ш		人件費計		34,691	10,902		
	物件	-費計	1	1,686,370	680,870	709,295	96%
		歳出計		1,721,061	691,772		
	国庫	支出金	1	0	0	0	
		出金	I	0	0	0	
歳	受益	·者負担(使用料·手数料)	1	0	0	0	
入	市債	Ī	1	0	0	0	
	その		1	0	2	0	
		歳入計	I	0	2	0	
		一般財源		1,686,370	680,868	709,295	

## 5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>コロナ禍を受け、国・府の支援制度では行き届かないところへの市独自の支援を行うというスタンスで取り組んだ。個人事業主、中小企業支援とし て、様々な事業に積極的に取組み、地域における消費喚起、事業者の下支えに一定の効果があったと判断する。

# 6. 今後の方向性 区分

<u>見直し</u>

今後の これまでの支援及び今後の支援のあり方について、R4年度に新たに設置する産業振興対策審議会に諮り、意見具申される予定。審議会からの意取組方針 見を踏まえ、取り組みを進めていく。

事系	务員	事業実績	<b>責測定調</b>	書										
事	務事	業名称	工場立地法	届出受理	事務									
	測되	年度	202	1(R3)年度	į.	当初	部	観	光にぎわいる	部	課	P	5工振興課	
市長	公約	りとの関係	所信表明	月		市政運営方針	R2		R3		R4			
			1	基本目標		5.自然と共生し	、美しい環	境を守り育て	るまち					
総	合言	l画体系		<b>施策目標</b>		24.まちなかのみ								
			実	行計画名										
1. 事		事業の概												
		類	市	<b>ミサービス</b>		特性			的事業		区分		非選択的事	
		期間	- III I I I I I I		H19)年度	Ę	年度	~						年度まで
		法令等	工場立地法											
		助金名称								サンセット			~	
関係	附属	機関名称												
			メインタ-	ーゲット	市内で	工場を持つ事業	<b>美者</b>							
	事業	対象	サブター											
	3. 2		ターゲットが抱える課 法令に基づいた事業実施が求められている。											
ターゲットが抱える課題														
b	<mark>といって、                                    </mark>													
đ	ある	べき姿	環境保全、	市民の安全	と安心に	繋がろ								
(課題		解決した状態)	SKOUN IN			N. 4 00								
		547												
	車4	<b>に概要</b>	工場立地法 開発·建築研			<b>坐</b>								
	サオ	机女	工場立地法			找								
				и – ри <b>Ф</b>	4,2.1									
2. ⊏	ョジ	ックモデル	及び指標	設定										
					トカム				プット			イン		
				(沽曳	放果)			(活動	結果)		(活動) 			
	ジッ	クモデル					구면구(%)	上にゲッロロ	13 TH LY		工場立地法	よに係る相談	や開発・建	築確認に
							上場立地沿	法に係る届出	を文埋する	00	係る事前協	議を受け付	ける。	
					トカム			コ上ロ	⇒			۸	<b>-</b> °I	
					かりなり			(活動	·プット 結果)			イン: (活		
				(7112	37737147			(/11/4)	1147147			(74	-437	
	١.	L (T-V-0					工場立地注	去に係る届出	受理件数			よに係る相談	や開発・建	築確認に
	1	旨標説明						A CON SIME	人工口外。		係る事前協	議の件数。		
					単位	ī l			単位	件	-		単位	件
指	1	旨標種類			1 +1:	L	増力	叩することが良		 指標	増加	]することが [		
標	指		R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
設定	標数	(見込					3	3	3	3	25	25	25	25
	値						4	5		<del>                                     </del>	38	37		
		達成度					ı	16	7%	1	30	14	8%	<u> </u>
		<b>建</b>						10	1 /0		nr 4 15			10.282
		分析					今後、法規制前に建築された既存工場の建				既存工場に	は、緑地を確	保する余剰	地がないこ
		71 171						でいくことが想			とから、相談件数は今後も同水準で推移する ものと判断できる。			

3. 人員体制	(人)
	R3
正職員(再任用)	0.25
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、冉任用、任期付」の人件質については、人員配置をもとに平均人件質を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」 欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に

充当されるものも含まれています。

			R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	2,004	1,994	1,964		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
歳	件	特別職非常勤	1	0	0		
出	費	附属機関委員	1	0	0		
ш		人件費計	2,004	1,994	1,964		
	物件	-費計	0	0	0	0	-
		歳出計	2,004	1,994	1,964		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
		出金	0	0	0	0	
歳		·者負担(使用料·手数料)	0	0	0	0	
入	市債		0	0	0	0	
	その		0	0	0	0	
		歳入計	0	0	0	0	
一般財源		一般財源	2,004	0	0	0	

## 5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>市内で規制以前に建てられ、基準が満たせていない工場があることから、今後も、適切な指導に努め、適宜必要な届出を求めていく必要がある。

6. 今後の方向性 区分 現 現状維持

今後の 取組方針

引き続き、制度の周知に努め、適正な協議及び効率的な事務執行を行う。

事系	务事	業実績	責測定調	書										
	-	業名称	商工振興課運営事務											
	測定年	年度	202	1(R3)年月	Ę		部	観	光にぎわい部		課	商工振興課		
市長	公約。	との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4				
				本目標		9.施策体系外								
総	合計區	画体系		策目標		99.施策体系外								
		実行計画名												
1. 事		事業の概		L or data and		41.14		1.2					1.2/.// 1.10	tata ina 1 and i
	種類		内部管理			特性	特性 庶務的事務				区分	)	庶務的内部	
	事業! 艮拠法		決裁		下明		年度 ~				年度まで			
			伏枞							اردول دیل				
		金名称								サンセット			~	
闰1	附馬的	機関名称	1 12 5											
			メインター		課職員									
	事業対	対象	サブター											
			ターゲットカ 題		課の運	営を円滑に図る	必要があ	る。						
			ターゲットカ	が抱える課	:									
			題	į										
	めざす													
(課題	あるべ すが解	さ安決した状	各種庶務事務等を正確かつ迅速に執行することで、商工振興課所管事務を適正かつ円滑で効率的に執行する。											
(IDINA)	態													
	事業権	既要	課の運営業	務(先端部	は備等導2	八計画事業、市際	訳前大収	穫祭事業、議	会関係、商	新工業・雇用関	係団体事務	めを含む)		
0 -	. * *	<b>5</b> • · ·	フレッド+ヒ.1ボラ	-n										
∠. ∟	コンツ	クモナル	及び指標											
			アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
				(石勁刈木)				(7日均川八)				\/ <u></u>	1 五月 /	
	·	<b>-</b> →												
П;	ンツク・	モデル												
			アウトカム				アウトプット				インプット			
					効果)				<u>結果)</u>				動)	
	指標説明													
					単位	Ĺ			単位				単位	
指	指標数値	標種類												
標設定		日信	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
		(見込み)												
		実績												
	達	成度												
	:	分析												

3. 人員体制	(人)
	R3
正職員(再任用)	1.50
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、冉任用、任期付」の人件質については、人員配置をもとに平均人件質を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」 欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に

充当されるものも含まれています。

			R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	7,536	6,779	11,786		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
歳	件費	特別職非常勤	1	0	0		
出		附属機関委員	I	0	0		
ш		人件費計	7,536	6,779	11,786		
	物件	費計	835	3,837	1,009	3,186	32%
		歳出計	8,371	10,616	12,795		
	国庫	支出金	0	7,864	0	0	
		出金	0	0	0	0	
歳	受益	者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
入	市債		0	0	0	0	
	その他		590	2,168	951	1,794	
		歳入計	590	10,032	951	1,794	
		一般財源	7,781	<b>▲</b> 6,195	58	1,392	

# 5. 総括的分析

総括的分析 新型コロナウイルス感染症の影響を受ける市内事業者への新たな支援策を実施するにあたり、関係団体との調整や議会関係事務が増加した。また、業務量の増加に伴い各種庶務事務も増加し多くの人員を配置することとなった。

6. 今後の方向性 区分 現 現状維持

今後の 取組方針

各種庶務関連事務を正確かつ迅速に執行する。